



2025年3月期
第2四半期 決算説明会

2024年11月12日

免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社(以下「SBG」)及びその子会社(以下SBGと併せて「当社」)並びに関連会社(以下当社と併せて「当社グループ」)に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド(下記で別途定義)並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor)をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものではありません。)に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR(米国預託証券)に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR(以下「ADR」)の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGIは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設定又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法(以下「証券取引所法」)で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRIに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited(以下「SBGA」)、SB Investment Advisers (UK) Limited(以下「SBIA」)及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社(以下併せて「SBファンド運用会社」)により運用されるいずれかのファンド(文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」)のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」)、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」)及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」)を含みます。

SBファンド(ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む)、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因(例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。)に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びバンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

2024年度上期ハイライト

- 1 純利益は1兆円超。SVFやTモバイルの投資利益が貢献
- 2 NAVは29兆円。2024年度Q1末から減少も、高水準を維持
- 3 SVFは投資利益6,104億円計上、累積投資損益が黒字転換
- 4 アームの業績は引き続き順調
- 5 盤石の財務健全性、AI投資に備えた財務余力を維持

連結業績

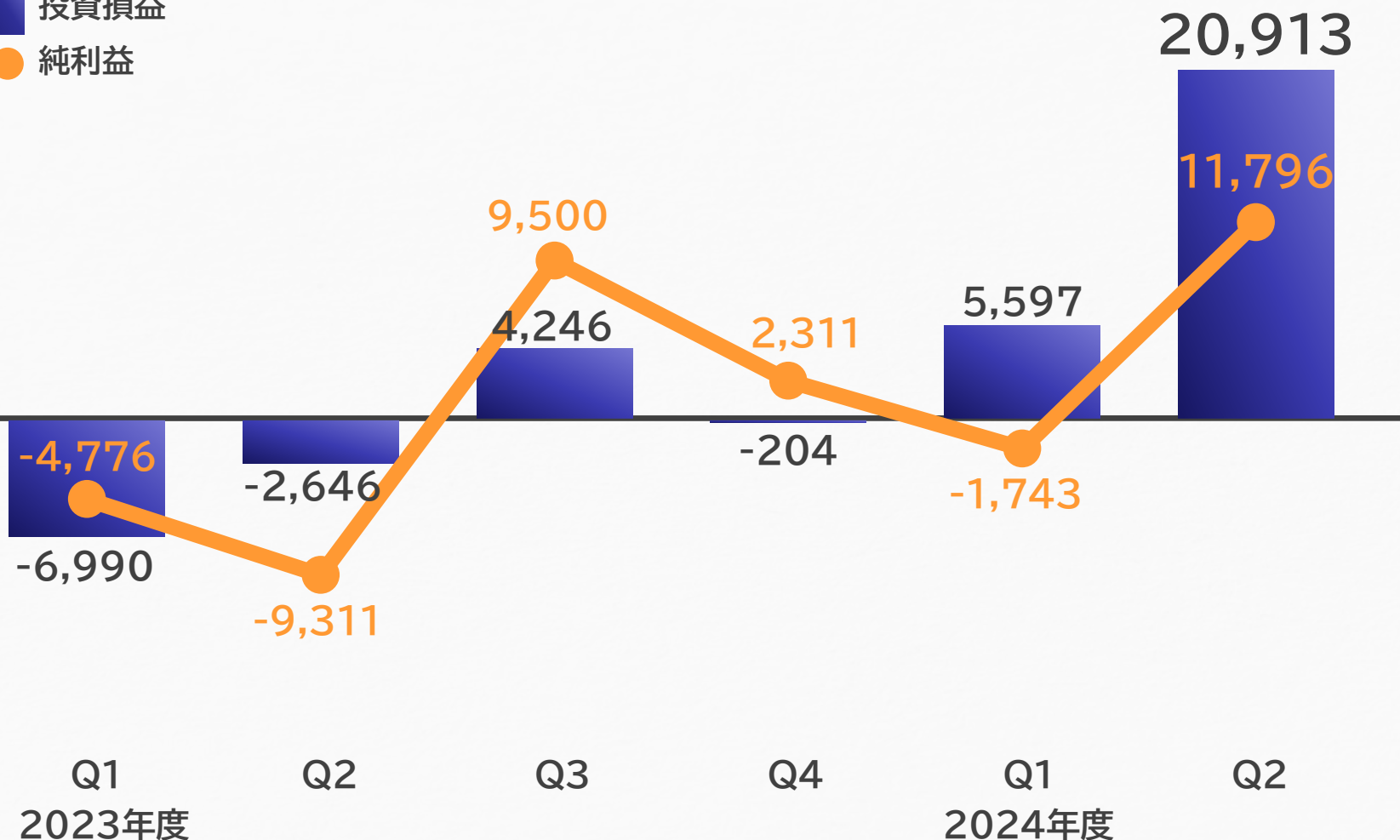
連結業績

(億円)	2023年度 上期	2024年度 上期	増減額
売上高	32,271	34,699	+2,429
投資損益	-9,636	26,510	+36,146
税引前利益	-9,074	14,611	+23,686
純利益	-14,087	10,053	+24,140

投資損益および純利益（四半期推移）

（億円）

■ 投資損益
● 純利益

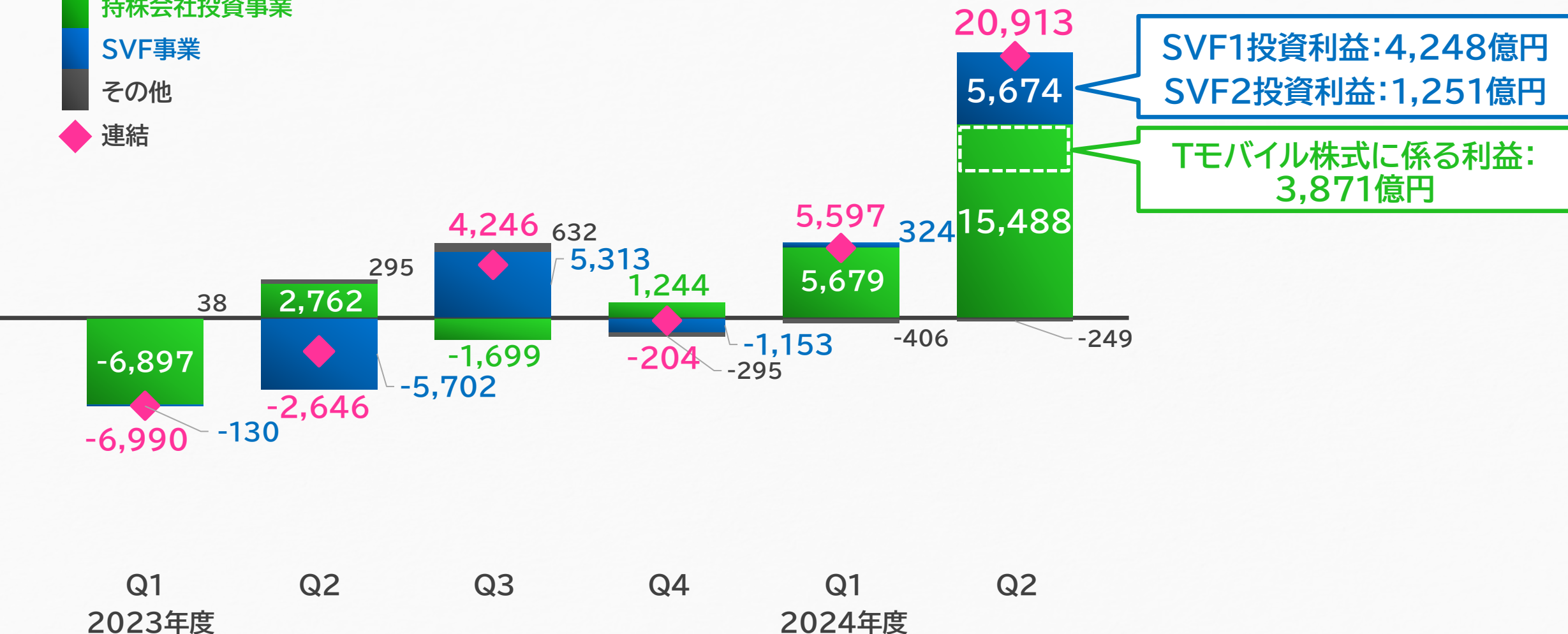


投資損益 大幅増益

投資損益 (四半期推移)

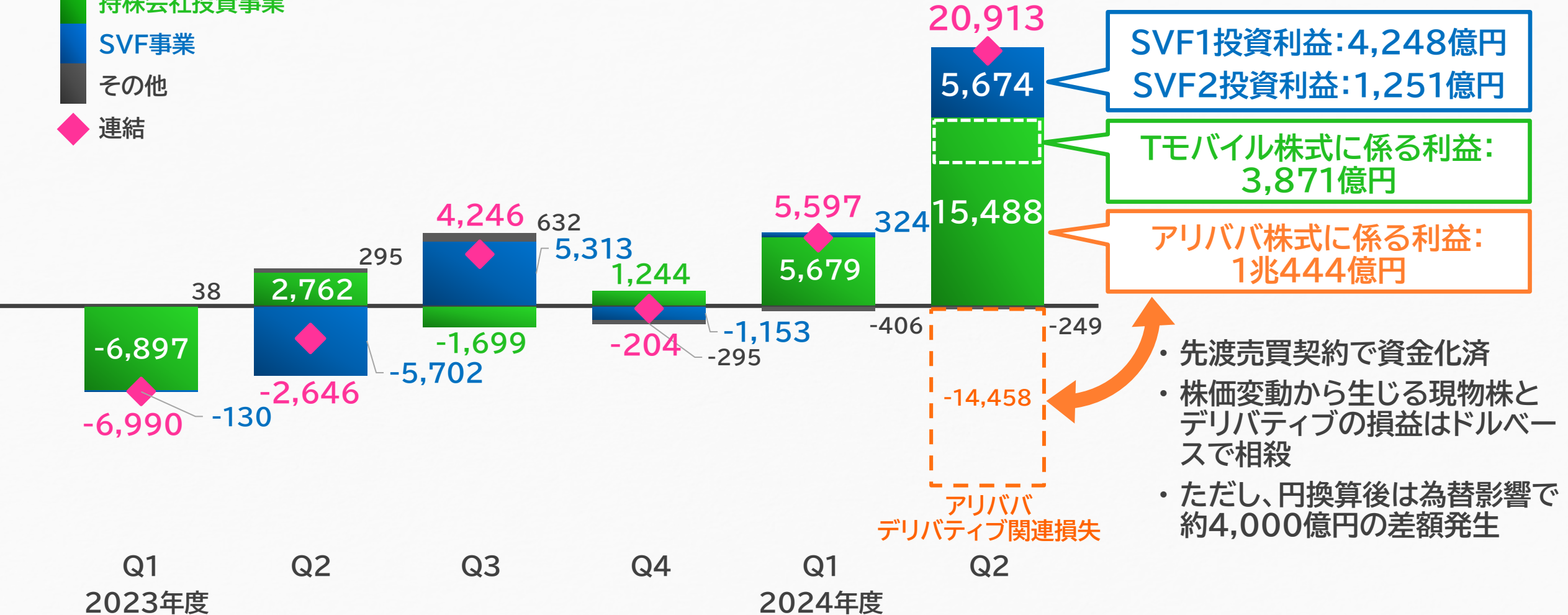
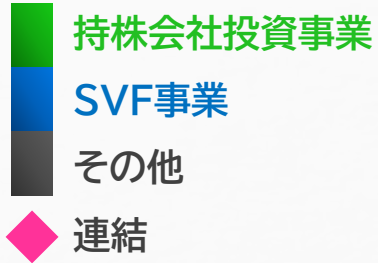
(億円)

- 持株会社投資事業
- SVF事業
- その他
- ◆ 連結



投資損益 (四半期推移)

(億円)



- 先渡売買契約で資金化済
- 株価変動から生じる現物株とデリバティブの損益はドルベースで相殺
- ただし、円換算後は為替影響で約4,000億円の差額発生

重要指標

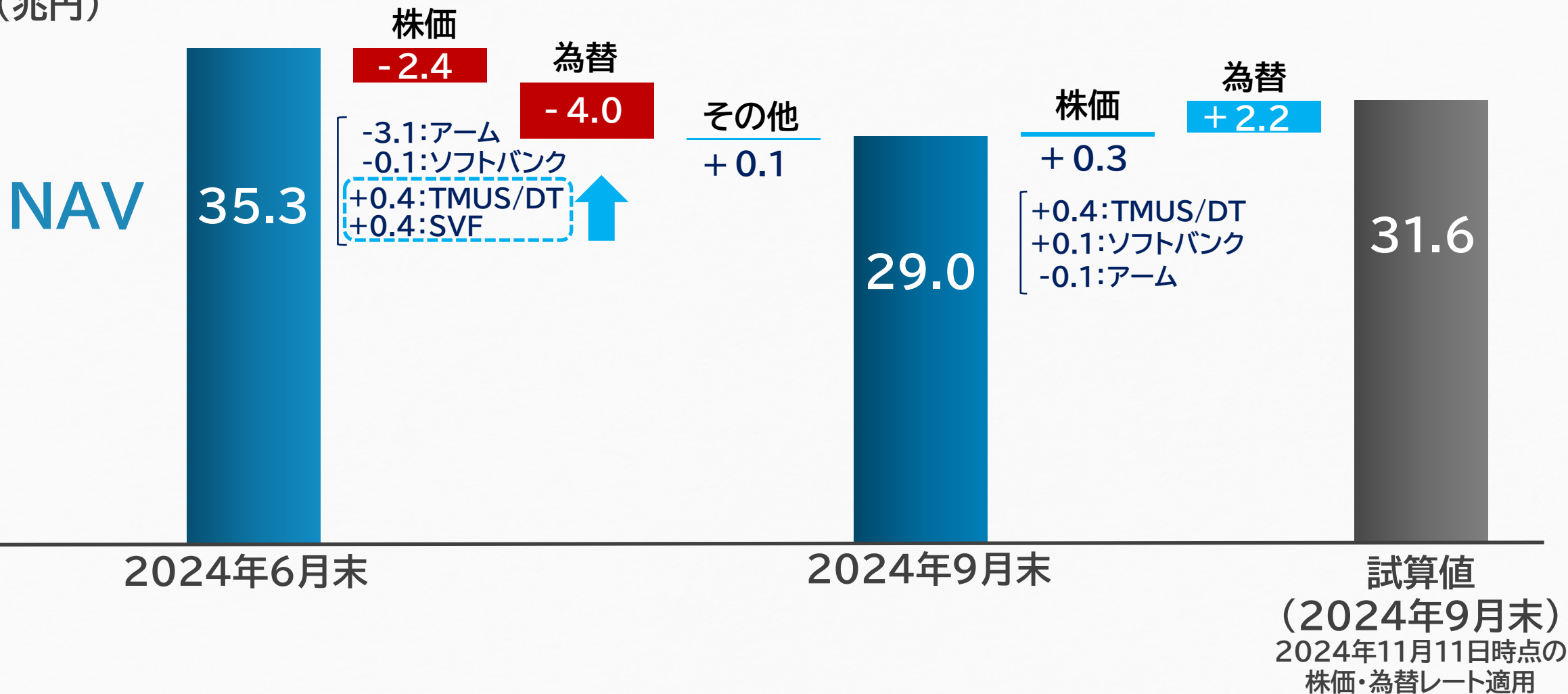
重要指標 (2024年度Q2)

	2024年6月末		2024年9月末
NAV (時価純資産)	35.3兆円	▶	29.0兆円
LTV (純負債／保有株式価値)	7.8%	▶	12.5%
手元流動性	4.6兆円	▶	3.8兆円

NAVおよびLTVの詳細は、Appendix「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年6月末時点)」「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年9月末時点)」を参照
手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。)

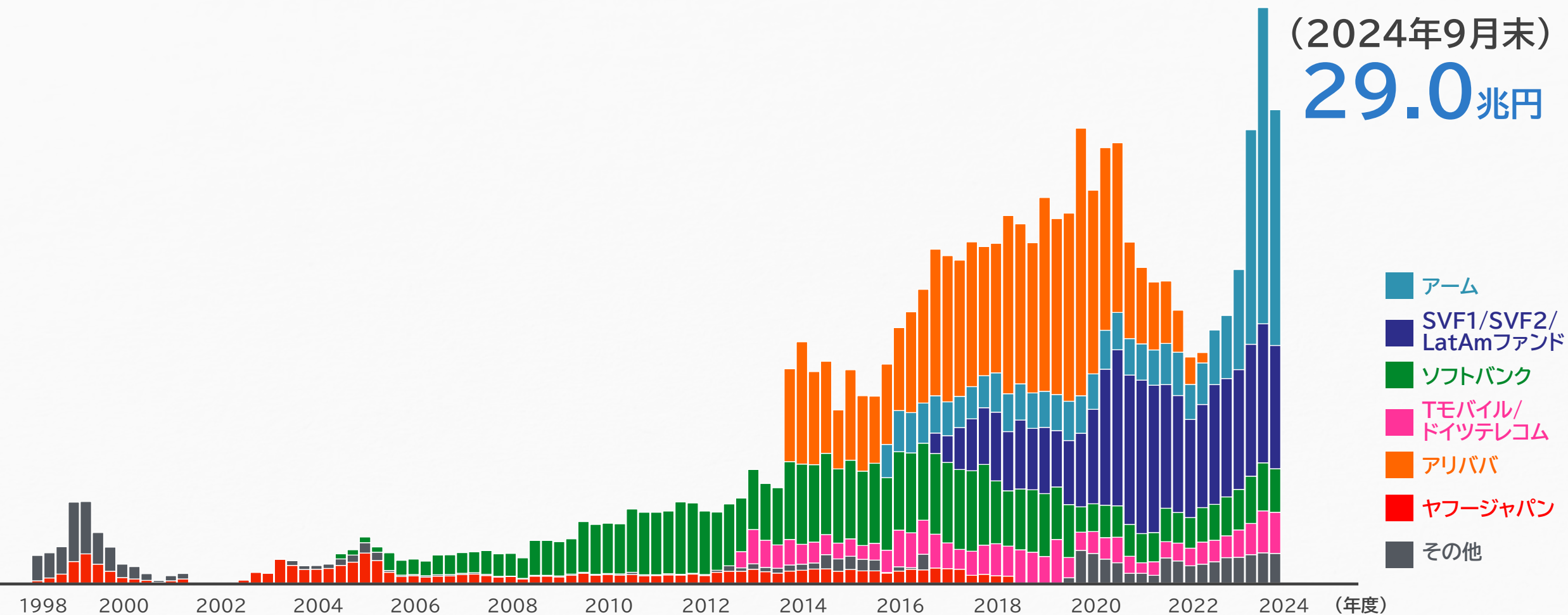
NAV増減要因

(兆円)



NAVの詳細は、Appendix「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年6月末時点)」「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年9月末時点)」「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年9月末 試算値)」を参照
 TMUS/DT: Tモバイル/ドイツテレコム合計。SVF: SVF1/SVF2/LatAmファンドの合計
 為替: 2024年9月末時点の現地通貨建ての保有株式価値、有利子負債および手元流動性について比較対象時点の為替レートで円換算したときのNAVとの差額。ただし、SVF1・2・LatAmファンド・SB Northstarは米ドル建てとみなして試算
 2024年9月末試算値に関する情報は、2024年9月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年11月11日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

NAV推移(1998年度～)



各四半期末時点の保有株式価値の割合で按分
NAVの詳細は、各四半期決算説明会プレゼンテーション資料に記載の「NAV・LTVの定義及び算出方法」を参照
NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。

Tモバイル株価

(\$)

T Mobile

(2024年11月11日)

上場来高値

238.32

合併以降

2.9倍

(2024年9月末)

206.36

株価上昇が
評価益をけん引
(P/L計上)

Q2: 3,871億円

Q1: 1,903億円

82.99

(2020年4月1日)
合併日

2021年
3月末

2022年
3月末

2023年
3月末

2024年
3月末 6月末 9月末

\$82.99:スプリントとTモバイルの合併完了日(2020年4月1日)の始値
評価益(P/L計上):Tモバイル株式に係る未実現評価益。Q1に売却した同社株式の2024年4月1日から売却時までの評価益を含む

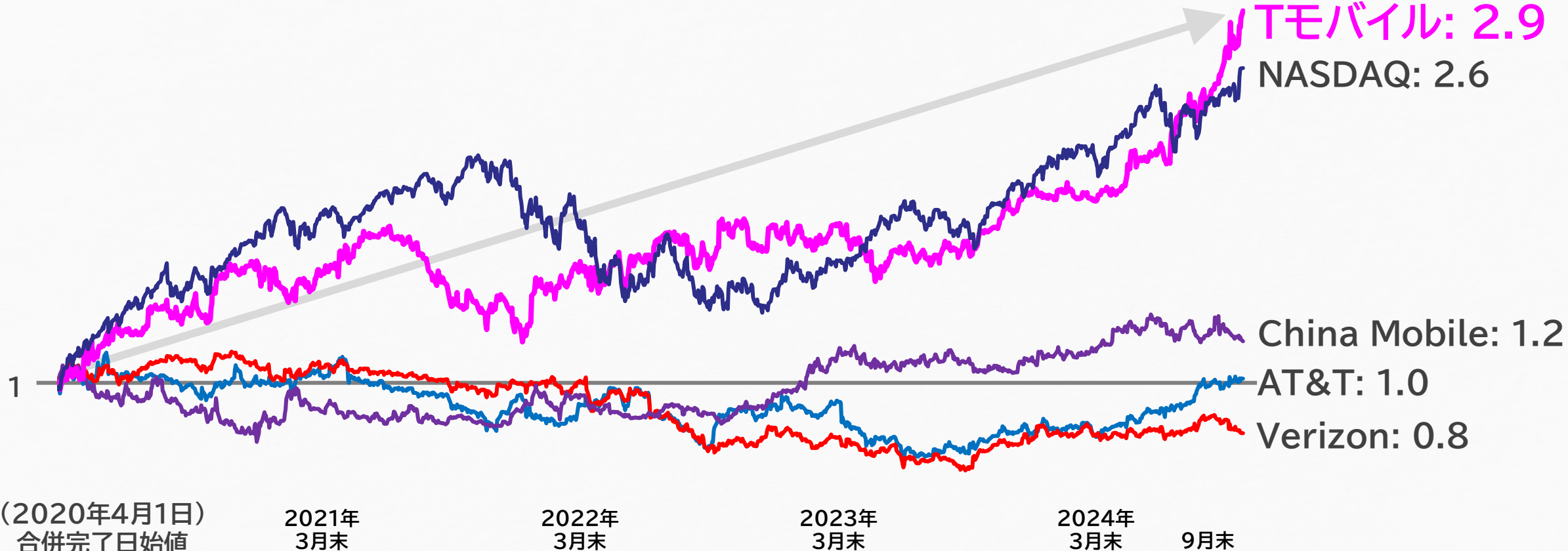
Tモバイル株価 指数比較

T Mobile

(2020年4月1日の始値=1)

(2024年11月11日)

合併以降最高
Tモバイル: 2.9
NASDAQ: 2.6



(2020年4月1日)
合併完了日始値

2021年
3月末

2022年
3月末

2023年
3月末

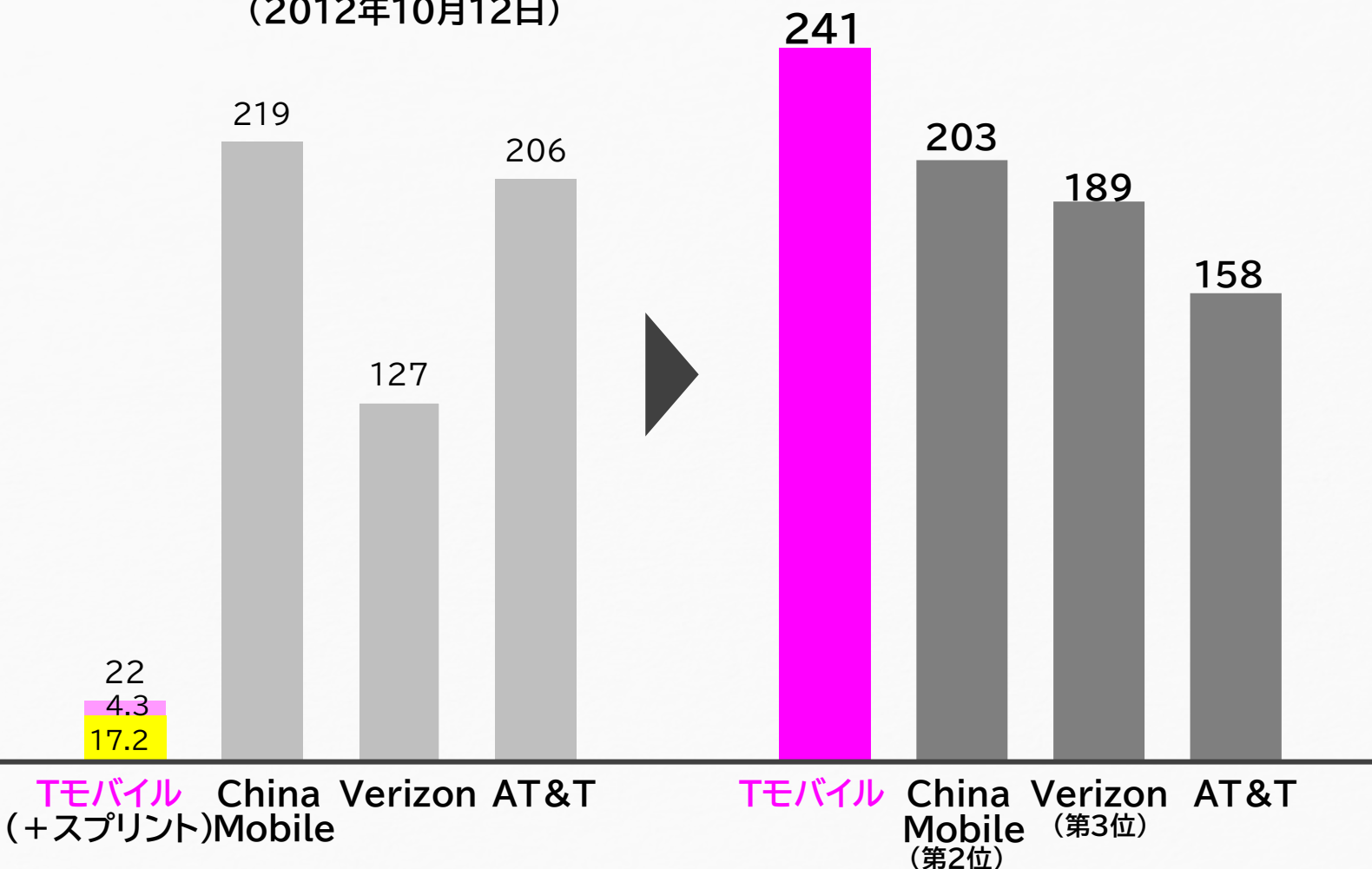
2024年
3月末

9月末

\$82.99: スプリントとTモバイルの合併完了日(2020年4月1日)の始値
各インデックスおよび銘柄の2020年4月1日の始値を1として指数化。Bloombergを基に当社作成

通信事業者の時価総額

(\$ B) SBGによるスプリント買収発表前 (2012年10月12日) 2024年9月末



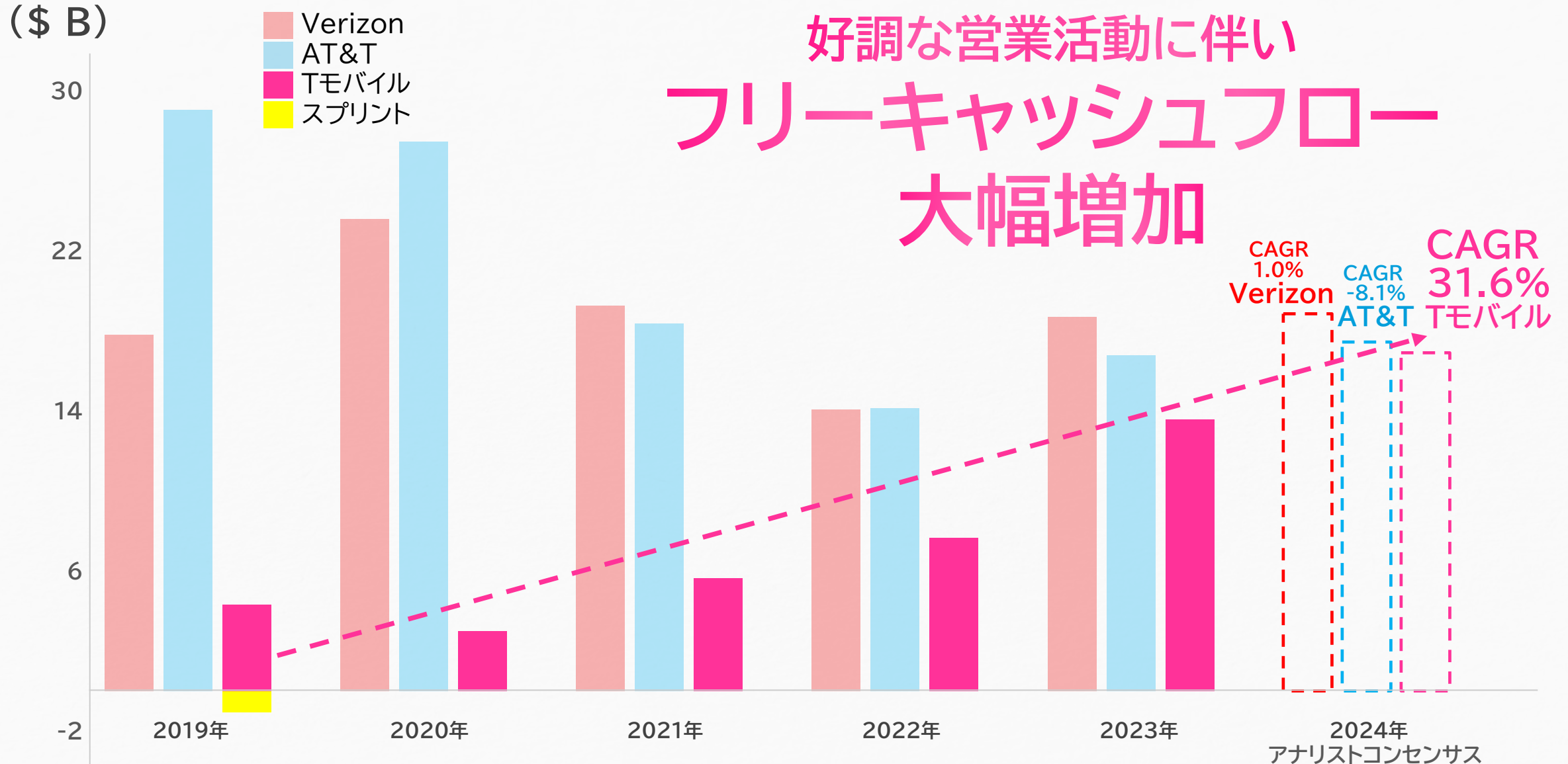
時価総額で
世界最大



2012年10月15日スプリント買収会見

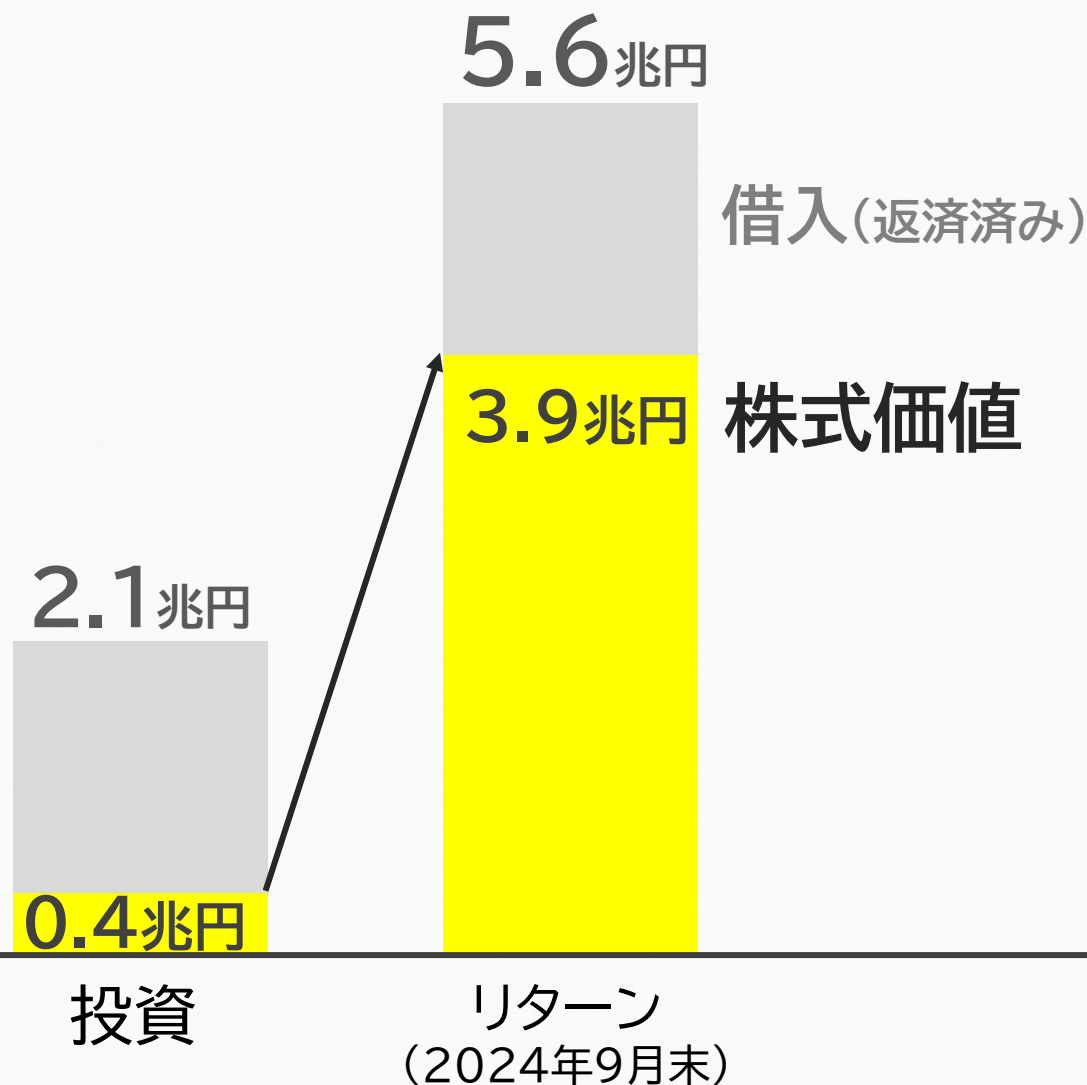
Bloombergのデータを基に当社作成
時価総額で世界最大: ICB(Industry Classification Benchmark)のTelecommunication Services Providersに分類される企業において
2012年10月12日: 当社が2012年10月15日にスプリント買収を発表した直前の営業日。Tモバイル+スプリント: スプリントとTモバイルの時価総額の合計

米国通信事業者:フリーキャッシュフロー



Bloombergのデータを基に当社作成。各社のフリーキャッシュフローの定義は、Bloombergの基準に準拠。アナリストコンセンサス:2024年10月31日時点

スプリント(Tモバイル)投資の実績



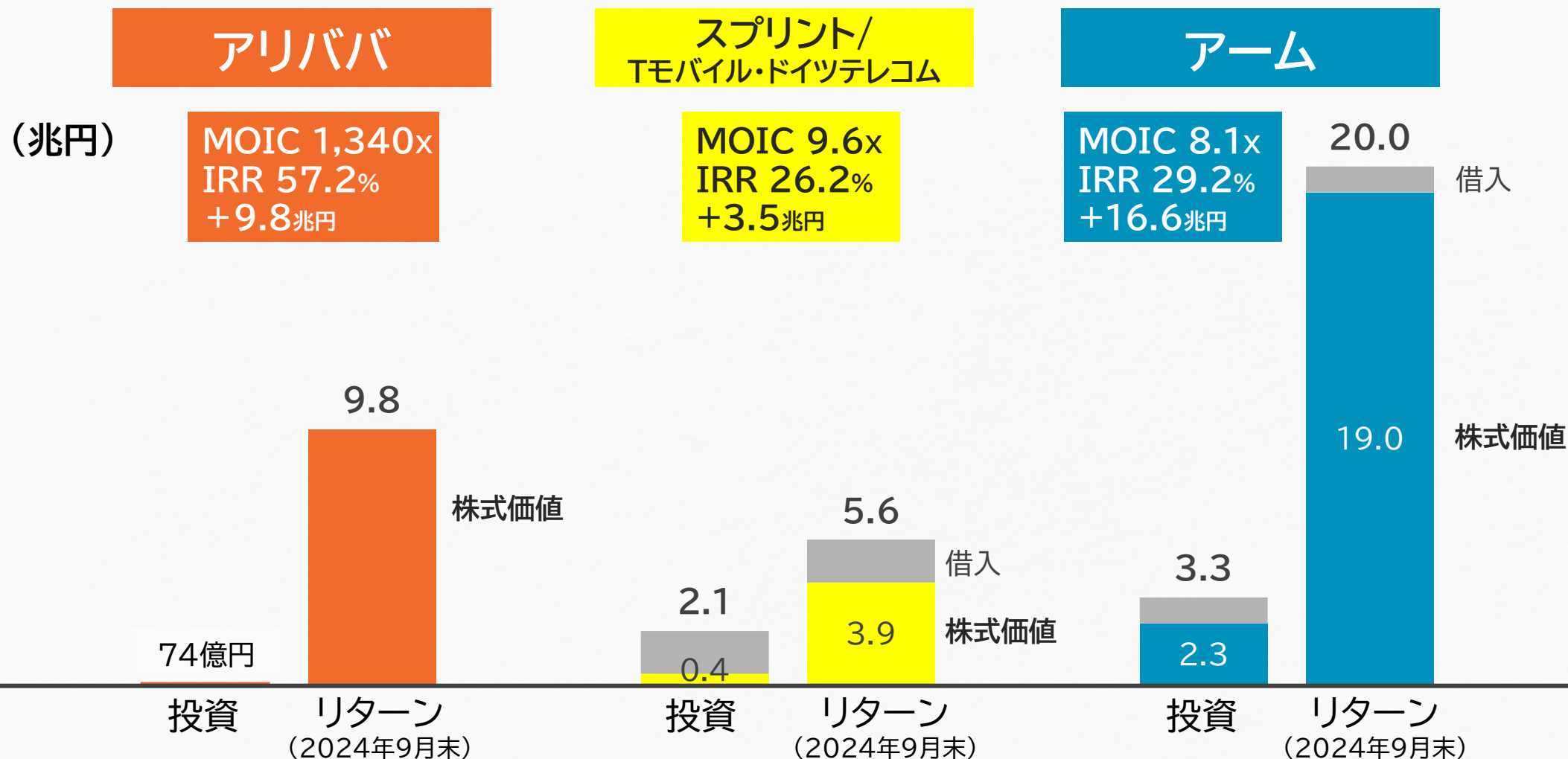
(2024年9月末時点)

MOIC
9.6倍

株式IRR
26%

投資のトラックレコード

大型投資での継続的な投資実績



投資やリターンに関する前提は、Appendix「注記」の投資のトラックレコードを参照

為替影響 (2024年度上期)

円高はNAVと資本にマイナスの影響

1米ドル = ^(2024年3月末) 151.41円 → ^(2024年9月末) 142.73円 → ^(2024年11月11日) 153.14円

NAVへの影響

-1.9兆円

会計への影響

資本

-1.3兆円

連結純利益

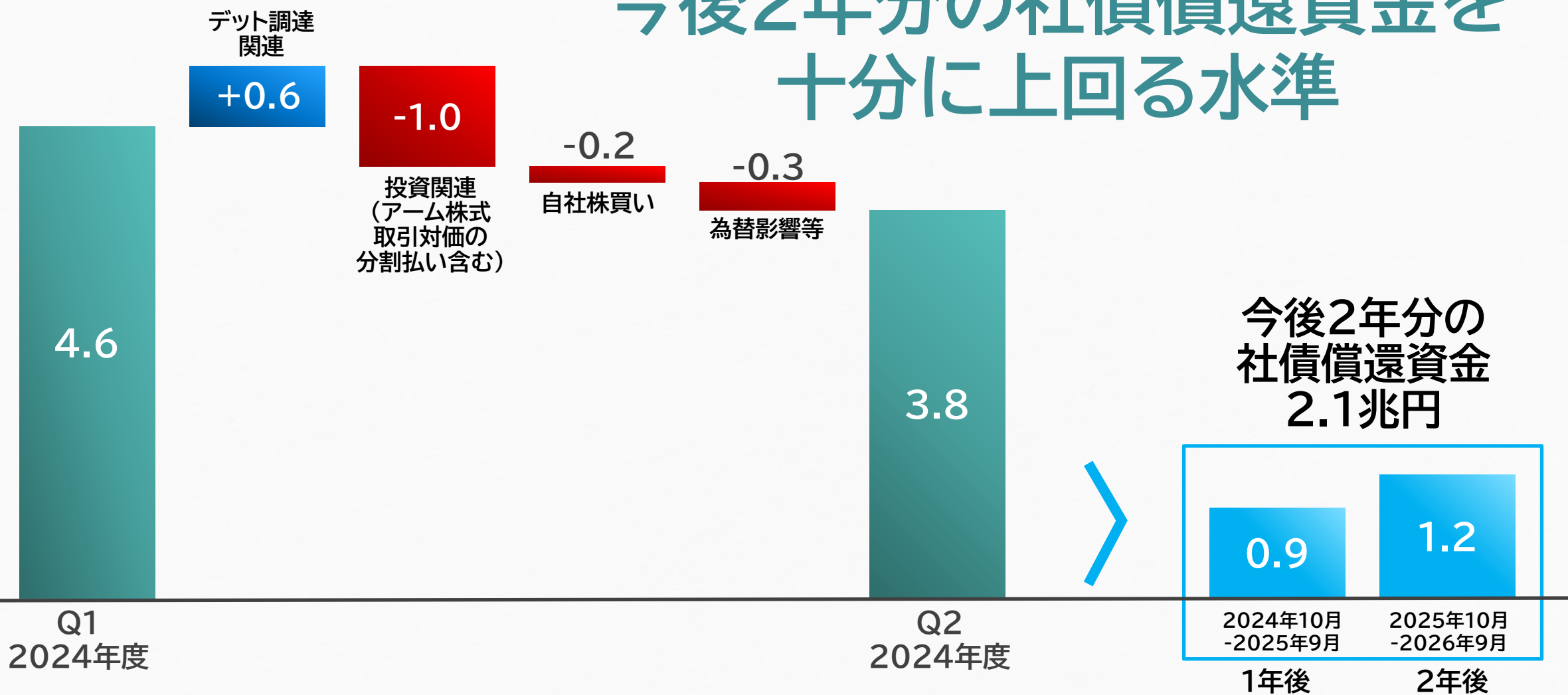
+0.3兆円

NAVの詳細は、Appendix「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年9月末時点)」を参照
NAVへの影響: 2024年9月末時点の現地通貨建ての保有株式価値、有利子負債および手元流動性について比較対象時点の為替レートで円換算したときのNAVとの差額。ただし、SVF1・2・LatAmファンド・SB Northstarは米ドル建てとみなして試算
会計への影響: 2024年度上期の連結損益計算書の為替差損益および連結財政状態計算書のその他の包括利益累計額に含まれる在外営業活動体の為替換算差額の増減額

手元流動性の主な増減 (2024年度Q2)

(兆円)

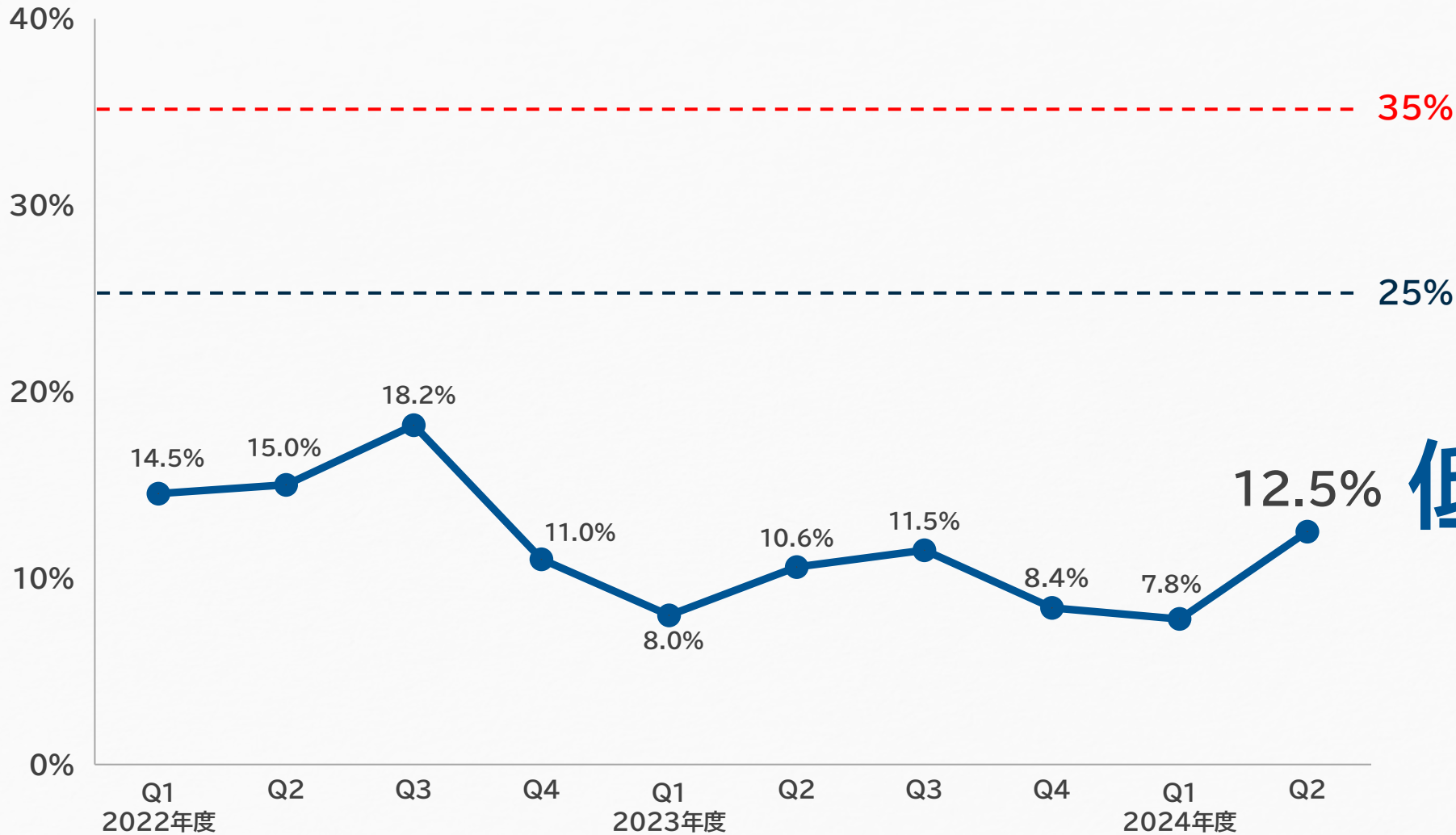
今後2年分の社債償還資金を十分に上回る水準



手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。) 手元流動性の増減要因に関する情報は、イメージを説明する目的で提供される参考値
アーム株式取引対価: 2023年8月に当社100%子会社がSVF1が保有していたアームの普通株式を161億米ドルで取得し、4分割で行う取引対価の支払いのうち、2024年8月に第2回目として41億米ドルの支払いを実施

LTV

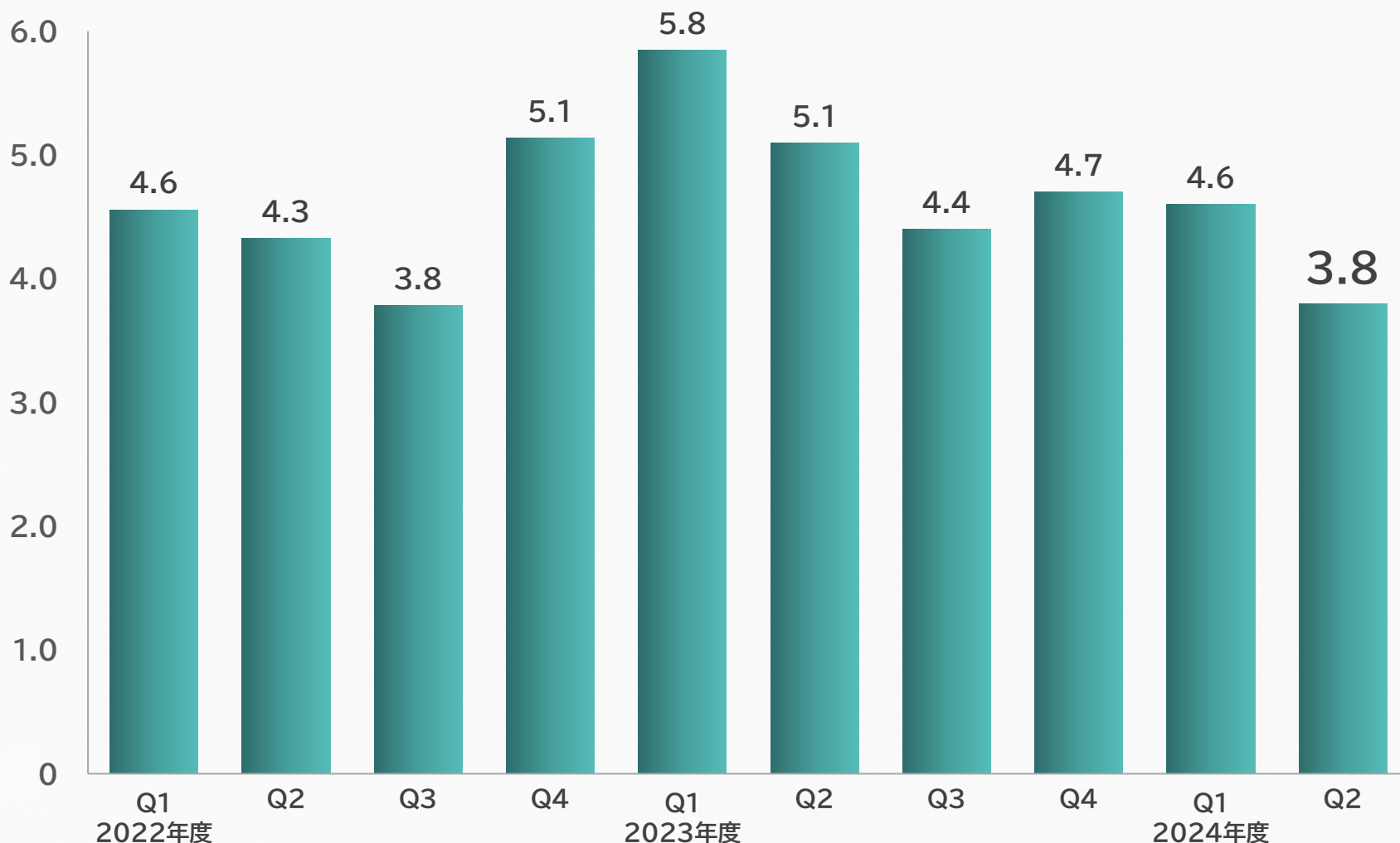
アセットバック・ファイナンス除く



低水準を維持

手元流動性

(兆円)



アーム株式
取引対価を
支払うも
高水準を維持

各四半期末時点
手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。)
アーム株式取引対価:2023年8月に当社100%子会社がSVF1が保有していたアームの普通株式を161億米ドルで取得し、4分割で行う取引対価の支払いのうち、2024年8月に第2回目として41億米ドルの支払いを実施

SVF

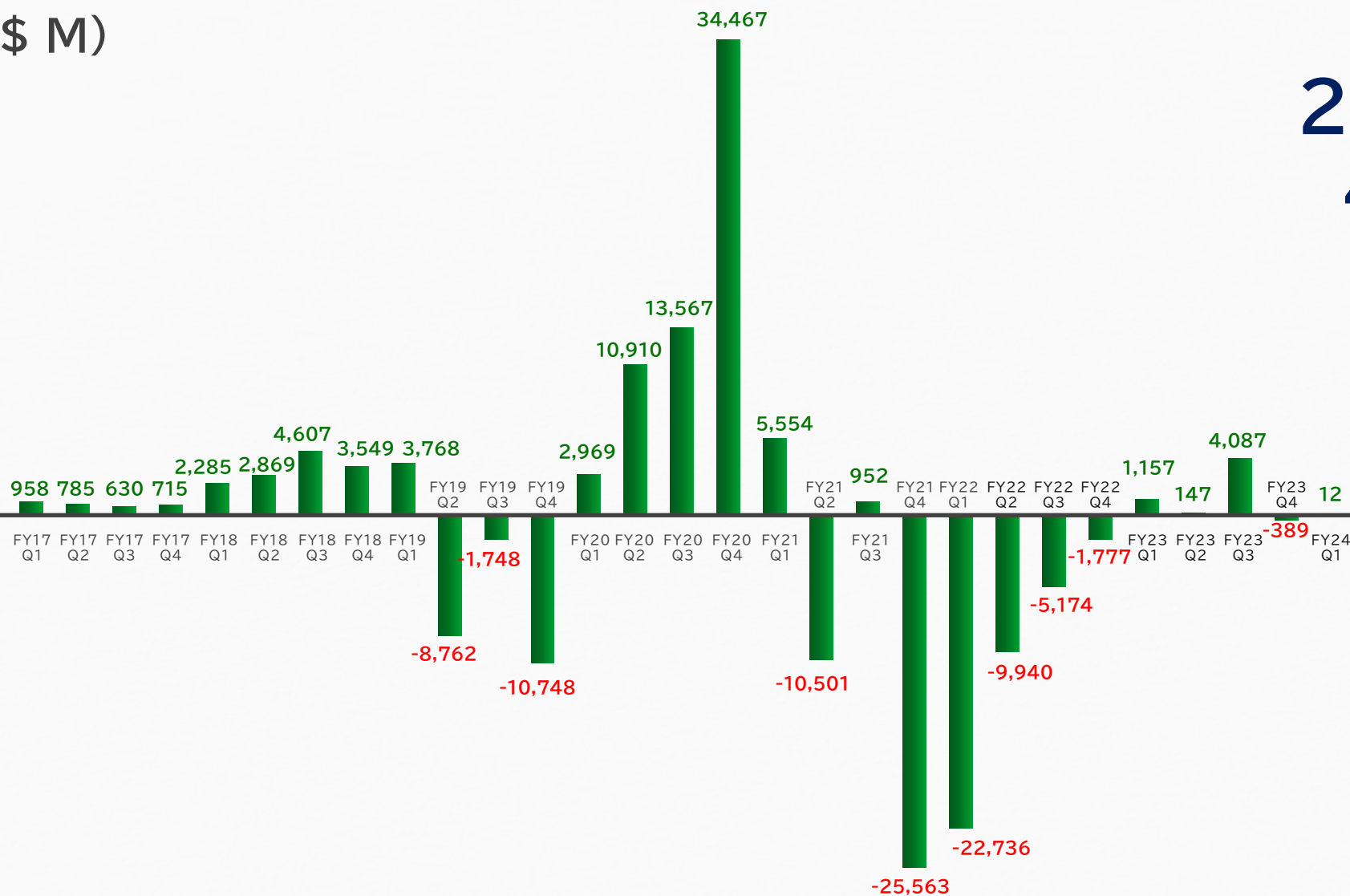
SVF:ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業。SVF1、SVF2およびLatAmファンドを含む。
本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

SVF:投資損益 (四半期)

USDベース
(SVFセグメント)

(\$ M)

2024年度Q2は
40億米ドルの
投資利益計上



FY24Q2

4,050

投資損益(四半期):SVF事業からの投資損益(セグメント情報)の四半期計上額
(当社連結財務諸表の作成における為替換算前、デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)

SVF:投資損益 (四半期)

USDベース
(SVFセグメント)

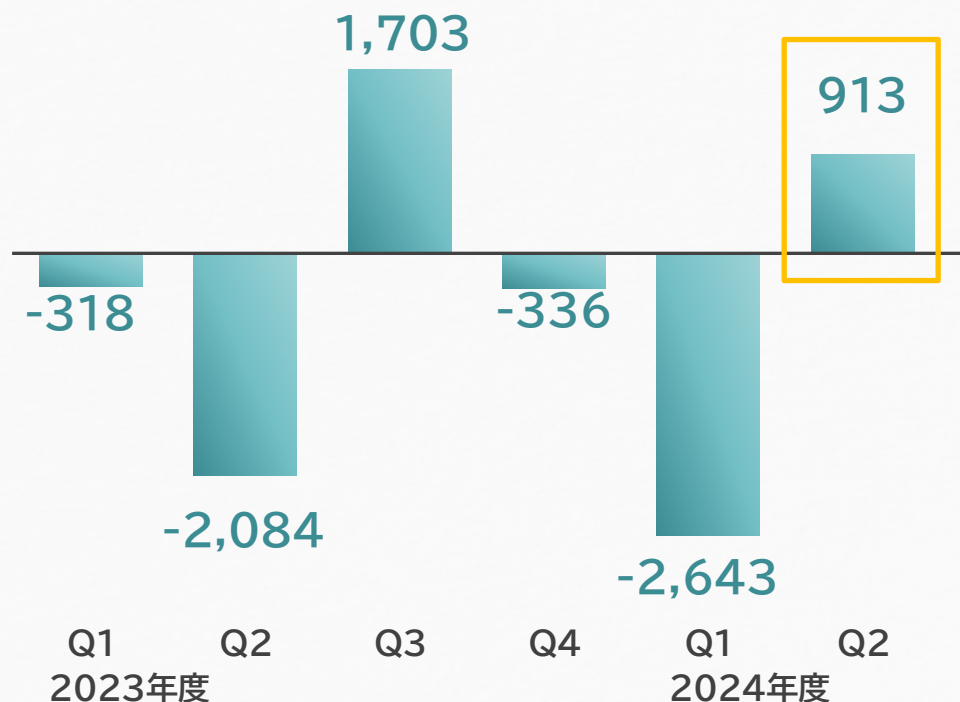
SVF2の投資損益大幅改善

(\$ M)

SVF1






SVF2




投資損益(四半期):SVF1およびSVF2からの投資損益の四半期計上額
(当社連結財務諸表の作成における為替換算前、デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)

SVF1 : 投資先パフォーマンス

(\$ B)	投資額	公正価値	未実現評価損益 (2024年度Q2)	主な投資先の状況
	1.7	8.6	+1.2	堅調な収益成長を継続 前年同期比25%の増収を達成
	12.1	4.6	+0.5	2024年4-6月期は取引数、取引額 ともに過去最高を記録
	0.7	0.4	+0.2	過去最高の粗利益(前年同期比36% 増)および調整後EBITDAを達成
その他公開投資先	6.7	6.3	+0.9	
公開投資先合計	21.2	19.8	+2.8	
未公開投資先合計	24.2	24.1	-0.0	
SVF1合計	45.4	43.9	+2.8	

2024年9月末時点で保有する投資の内訳。投資先の公開/未公開の区分は、2024年9月末時点の状態に基づく。公開投資先には店頭市場で取引されている投資先を含む。
(出所)各社の最新のプレスリリースおよび決算説明会資料に基づいた、SBIAおよびSBGAによる分析
本スライドに記載の情報は、SVF1についてのみ言及されている。これらのハイライトはあくまで例示的な目的で提供されており、個々の投資家による投資成果は異なる可能性がある。過去の業績が将来も継続することを保証するものではない。
本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではなく、将来行われる投資が、本スライドに記載の投資と質またはパフォーマンスにおいて同等であると想定されるべきではない。
SVF1の投資先一覧は<https://visionfund.com/portfolio>に掲載。

SVF2:投資先パフォーマンス

(\$ B)	投資額	公正価値	未実現評価損益 (2024年度Q2)	主な投資先の状況
	0.6	1.0	+0.2	
	0.0	0.1	+0.1	
	0.4	0.1	+0.1	
その他公開投資先	5.0	2.4	-0.4	
公開投資先合計	6.0	3.6	+0.0	
未公開投資先合計	40.6	25.6	+0.8	
SVF2合計	46.6	29.2	+0.8	

Revolut

- ・直近のセカンダリー・セールで\$45Bの評価
- ・英国で銀行業ライセンスを取得

Klarna

前年同期比27%の増収とAIによる業務効率化を実現

2024年9月末時点で保有する投資の内訳。投資先の公開/未公開の区分は、2024年9月末時点の状態に基づく。SVF2のエグジット前の投資の投資額および公正価値には、投資の取得対価の一部として受領した他会社の非支配持分に係るものを含む。
 Revolut: (出所) Revolutプレスリリース“Revolut announces secondary share sale to provide employee liquidity” (2024年8月16日付)
 Klarna: (出所) Klarnaプレスリリース“Klarna H1 earnings: Compounding growth generates 27% revenue rise, SEK 1.1 billion profit improvement, and over SEK 1 trillion annualized GMV” (2024年8月27日付)
 本スライドに記載の情報は、SVF2についてのみ言及されている。これらのハイライトはあくまで例示的な目的で提供されており、個々の投資家による投資成果は異なる可能性がある。過去の業績が将来も継続することを保証するものではない。本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではなく、将来行われる投資が、本スライドに記載の投資と質またはパフォーマンスにおいて同等であると想定されるべきではない。
 SVF2の投資先一覧は<https://visionfund.com/portfolio/>に掲載。

SVF:投資損益 (累計)

USDベース
(SVFセグメント)

(\$ M)

累計投資損益 9四半期ぶりに 黒字転換

8,526

FY24Q2

698

FY22
Q1

-1,414

FY22
Q2

FY22
Q3

-6,588

FY22
Q4

-8,365

FY23
Q1

-7,208

FY23
Q2

-7,061

FY23
Q3

-2,975

FY23
Q4

-3,364

FY24
Q1

-3,352

FY24
Q2

698

投資損益(累計):SVF事業からの投資損益(セグメント情報)の2017年度Q1からの累計上額
(当社連結財務諸表の作成における為替換算前、デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)

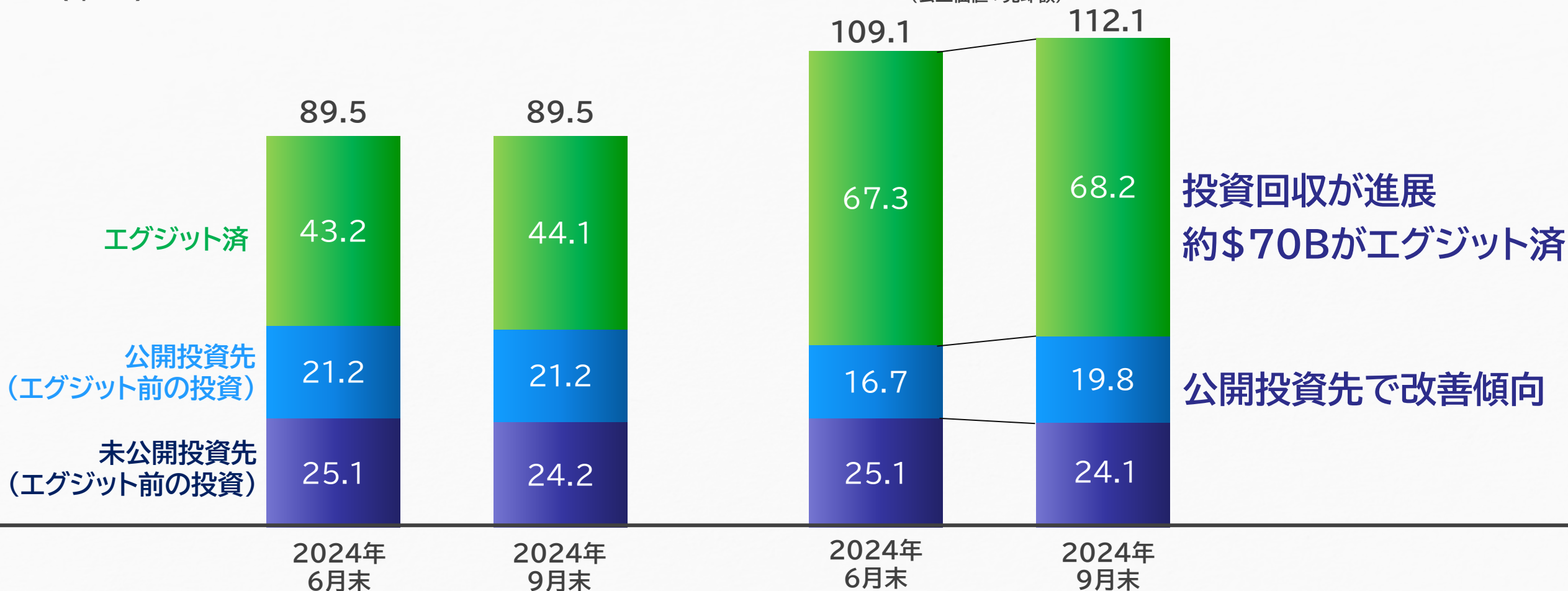
SVF1 : 累計投資成果

(\$ B)

累計投資額

累計投資成果

(公正価値+売却額)



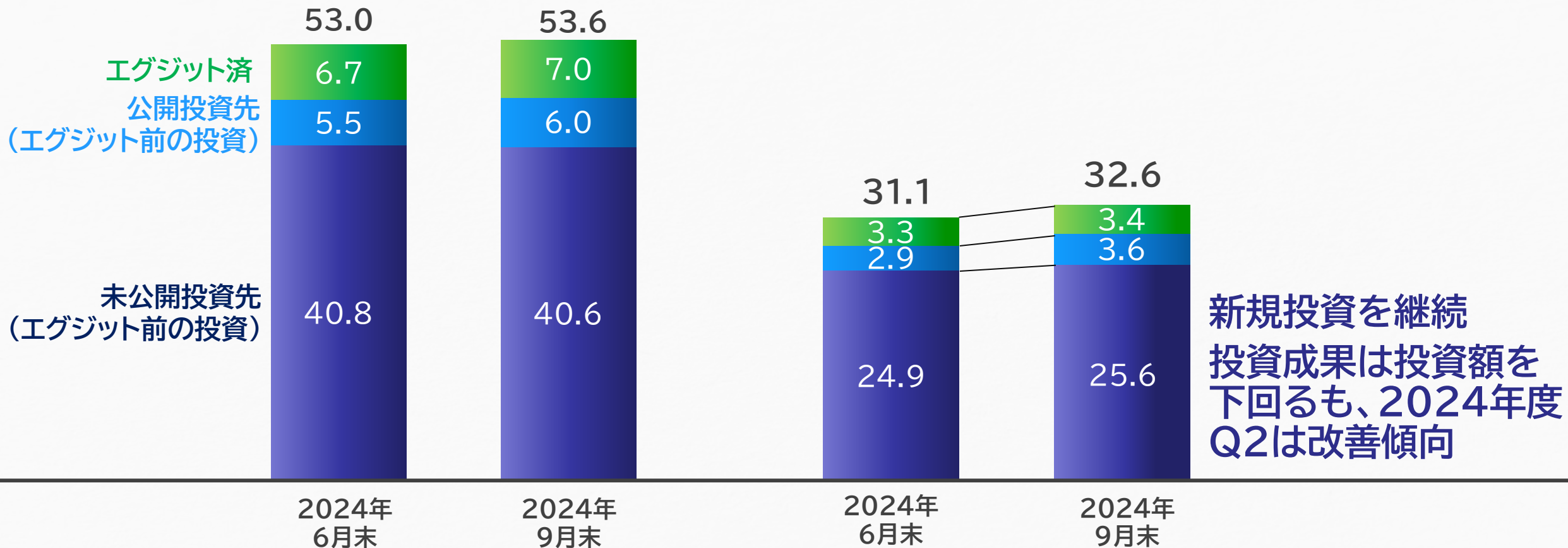
外部投資家持分および税金等の控除前。投資先の公開／未公開の区分は、各四半期末時点の状態に基づく。エグジット済には、株式交換および投資先の組織再編による処分(売却)、デリバティブ関連損益(未決済のデリバティブを含む)、投資先からの利息および配当金を含む。公開投資先には店頭市場で取引されている株式への投資を含む。当社からSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は累計投資成果に含めていない。

SVF2: 累計投資成果

(\$ B)

累計投資額

累計投資成果
(公正価値+売却額)



新規投資を継続
投資成果は投資額を
下回るも、2024年度
Q2は改善傾向

外部投資家持分および税金等の控除前。投資先の公開/未公開の区分は、各四半期末時点の状態に基づく。
エグジット済には、株式交換および投資先の組織再編による処分(売却)、デリバティブ関連損益(未決済のデリバティブを含む)、投資先からの利息および配当金を含む。
SVF2のエグジット前の投資の投資額および公正価値には、投資の取得対価の一部として受領した他会社の非支配持分に係るものを含む。

株式公開実績と今後のパイプライン

将来の株式公開に向けた強固なパイプラインを確保

株式公開実績(活動開始来累計)

53件

2024年度Q2における新規株式公開

2件

firstcry.com

OLA ELECTRIC

レイトステージ投資先の公正価値合計 \$34B

主なレイトステージ投資先

SVF1

ByteDance

Fanatics

OLA

SVF2 & LatAmファンド

PayPay

Swiggy

yanolja

LatAm ファンド

KAVAK

LatAm ファンド

QuintoAndar

LatAm ファンド

wellhub

2024年9月末時点。(出所) SBGAおよびSBIA
株式公開実績(活動開始来累計): IPO件数およびSPACとの合併(De-SPAC)による株式公開件数。株式公開日に投資した投資先および投資後に全部エグジットまたは上場廃止した投資先を含む。WeWork(全部エグジット済み)およびFull Truck Allianceは、いずれもSVF1およびSVF2からの投資。
レイトステージ投資先の公正価値: 2024年9月30日時点でシリーズE以降または同等のレイトステージラウンドにおいて資金調達を実施した、またはSBGAおよびSBIAの分析に基づき近い将来に上場する可能性があると考えられる未公開投資先の未実現の公正価値を含む。
本スライドに記載の投資は、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが実施した投資のうち、シリーズEまたはそれに相当するレイトステージラウンドにおいて資金調達を実施した投資先を例示するために選択されたものであり、SVF1、SVF2およびLatAmファンドの投資先を網羅するものではない。
本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではなく、将来行われる投資が、本スライドに記載の投資と買またはパフォーマンスにおいて同等であると想定されるべきではない。
SVF1およびSVF2の投資先一覧は<https://visionfund.com/portfoliolist>、LatAmファンドの投資先一覧は<https://www.latinamericafund.com/portfoliolist>に掲載。
レイトステージ投資先が将来的にまもなく株式公開する、あるいはいつでも株式公開が可能であると想定されるべきではない。過去の業績が将来も継続することを保証するものではない。

インド投資先: 2024年度Q2のIPO銘柄

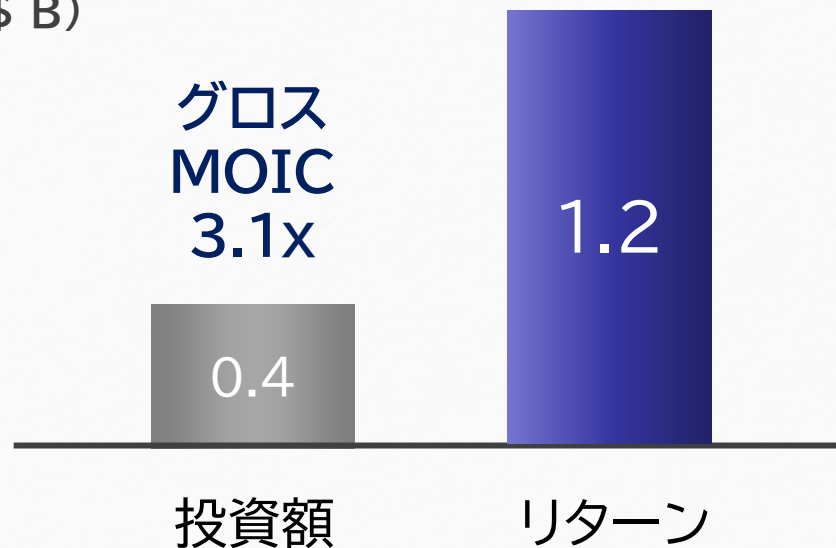
インド投資先はIPOを通じて価値を顕在化



SVF1

乳幼児向け用品を取り扱う
インド最大のオンラインショップを運営

(\$ B)

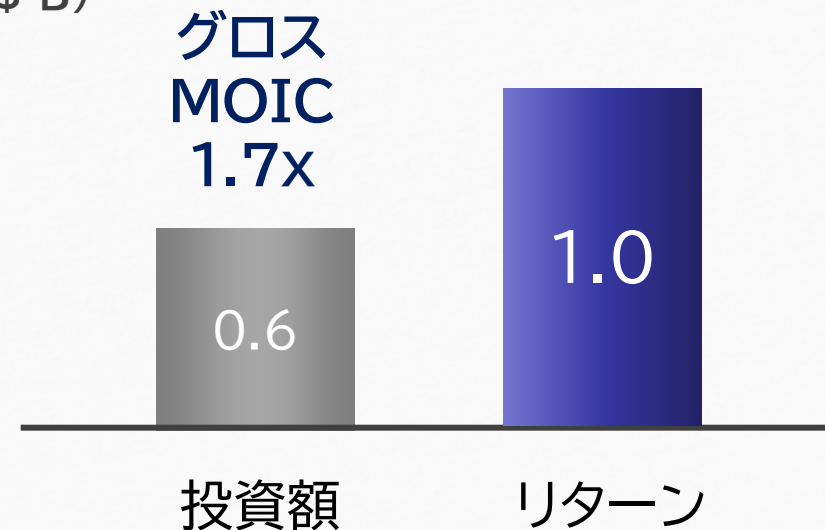


OLA ELECTRIC

SVF2

電動二輪車を製造し、グローバルに製品を提供

(\$ B)



リターン: 取得原価に2024年9月30日時点の累計実現損益および未実現損益(グロス)を加えた金額
グロスMOIC: 2024年9月30日時点における取得価額合計に対する実現額および未実現評価額合計の倍率。エグジット時に投資家に課される税金およびファンド関連費用控除前。投資先について予想される実際のパフォーマンスや将来のパフォーマンスを示すものと解釈されるべきではない。個別の投資のパフォーマンス(純額)については、算出に当たり手数料および経費の配分について恣意的な仮定を置く必要があることから、本スライド記載の情報には含まない。
本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではない。本スライドに記載の投資は、SVF1およびSVF2が実施した投資のうち、IPOを行った投資先を例示するために選択されたものであり、SVF1およびSVF2の投資先を網羅するものではない。
SVF1およびSVF2の投資先一覧は<https://visionfund.com/portfolio>に掲載。
本スライドに記載の投資全体のパフォーマンス(純額)については、算出に当たり手数料および経費の配分について恣意的な仮定を置く必要があることから、本スライド記載の情報には含まない。過去の業績が将来も継続することを保証するものではない。

SVF2:2024年度Q2における主な新規投資

AI革命をけん引する企業への投資に引き続き注力

glean

最高レベルの検索機能と
操作性の高いAIエージェントを
法人向けに提供



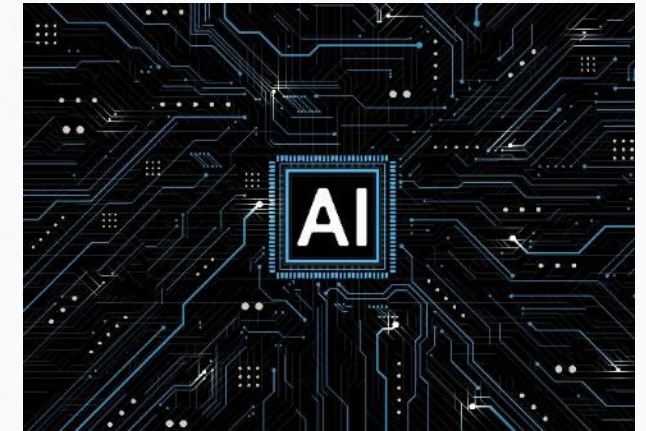
poolside

ソフトウェア開発やコーディン
グ用の生成AIツールを構築し、
開発者の作業効率化を支援



OpenAI

AIの研究および高度なAI
モデルの開発をリード



2024年9月末時点から過去3カ月間にSVF2が実施した主な新規投資を含む。
本スライドに記載の情報は、SVF2についてのみ言及されている。これらのハイライトは、あくまで例示的な目的で提供されており、現時点におけるSBGAおよびSBIAの考えを反映している。
本スライドに記載の投資は、過去3カ月間の投資活動を例示するために選択されたものである。本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではなく、将来行われる投資が、本スライドに記載の投資と質またはパフォーマンスにおいて同等であると想定されるべきではない。
過去の業績は将来の結果を示すものではない。

SVF2: OpenAIへの投資



2015年に設立され、AIモデルやサービスの
研究開発および実用化を推進

OpenAI

2024年9月のラウンドにSVF2が参加

SVF2
投資額

\$ 500 M

OpenAI
資金調達額合計

\$ 6.6 B

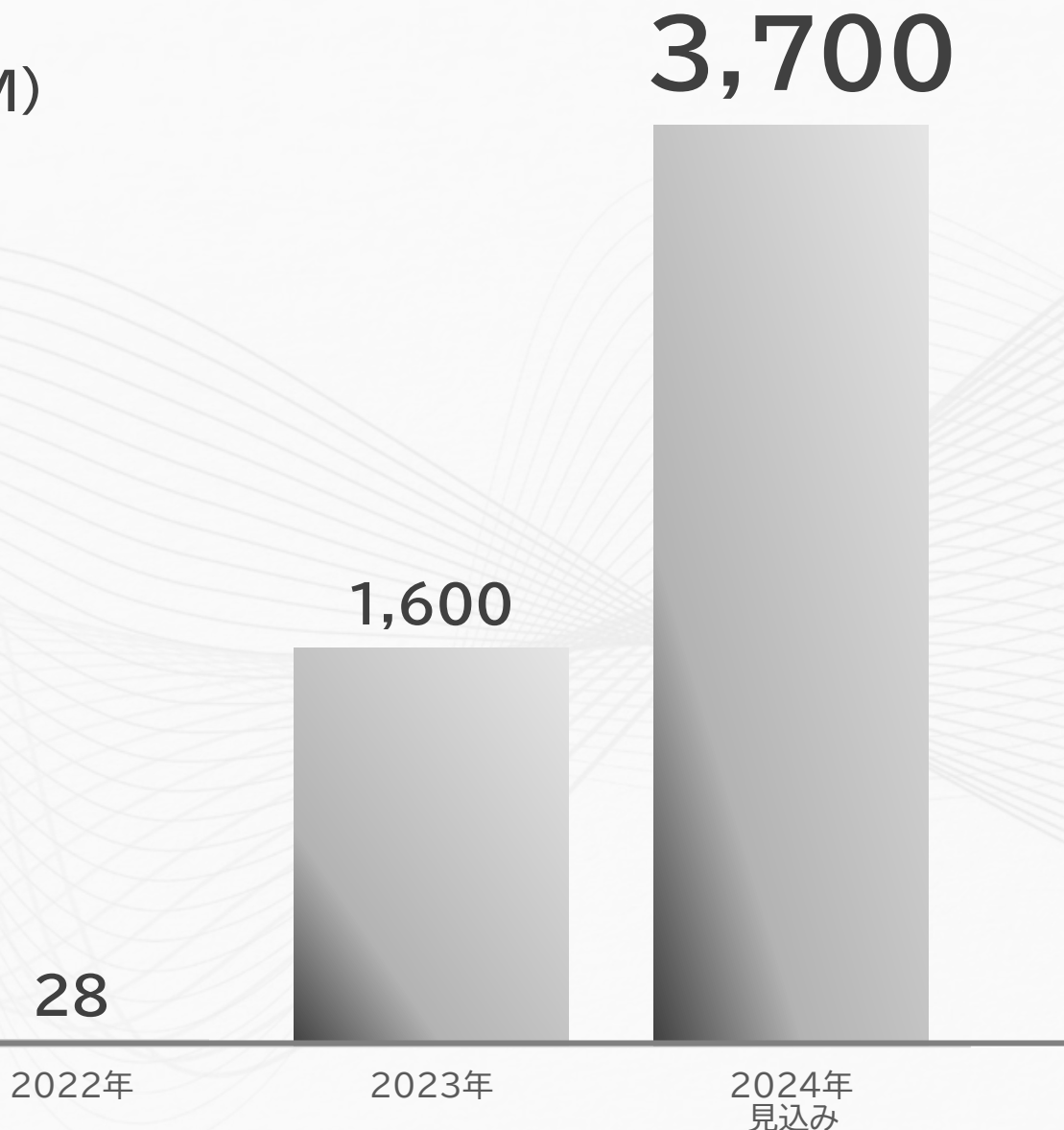
OpenAI
企業価値
(資金調達後)

\$ 157 B

資金調達額合計および企業価値(資金調達後)についてはOpenAIのプレスリリース(2024年10月2日付)を参照。
本スライドに含まれる情報は、情報提供のみを目的としている。本スライドに含まれる一部の情報は第三者から提供されたものであり、SBG、SBGAおよびSBIAはその正確性または完全性に関して一切の表明を行わない。
バリュエーションは未実現の推定額を反映したものであり、実際または将来のパフォーマンスを示すものと解釈されるべきではない。エグジット時に投資家に課される税金およびファンド関連費用控除前。
本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではない。本スライドに記載の投資は、SVF2によるAI投資を例示するために選択されたものである。
SVF2の投資先一覧は<https://visionfund.com/portfolio/>に掲載。過去の業績が将来の結果を示すものではない。

OpenAI:売上高

(\$ M)



前年比
131%
増加見込み

売上高は公開情報に基づく。
2022年売上高:The Information “In a Surprise, OpenAI is Selling More if its AI Models Thank Microsoft Is” (2024年6月)を参照
2023年売上高:Reuters “OpenAI annualized revenue tops \$1.6 billion” (2023年12月)を参照
2024年売上高見込み:New York Times “OpenAI Is Growing Fast and Burning Through Piles of Money” (2024年9月)を参照
本スライドに含まれる情報は、情報提供のみを目的としている。本スライドに含まれる一部の情報は第三者から提供されたものであり、SBG、SBGAおよびSBIAはその正確性または完全性に関して一切の表明を行わない。本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではない。本スライドに記載の投資は、SVF2によるAI投資を例示するために選択されたものである。SVF2の投資先一覧は<https://visionfund.com/portfolio/>に掲載。
本スライドに記載の指標は、投資先の運営状況を示すためにSBGAおよびSBIAの主観的な判断に基づき選択されている。同指標は、当該四半期における事業の内容を例示する目的のみ提供されたものであり、必ずしも当社の業績や事業全体を完全に説明するものではない。過去の業績が将来の結果を示すものではない。

全人類に利益をもたらすAGI(汎用人工知能) の実現に向けて勢いは加速

2.5億人

週間
アクティブユーザー数

17億回

月間平均
ウェブサイトアクセス数

1,100万人

ChatGPT Plus
契約者数

週間アクティブユーザー数: OpenAIプレスリリースを参照 (2024年10月)
月間平均ウェブサイトアクセス数: Similarwebのデータを参照。2022年10月から2024年10月までの月次ウェブサイトアクセス数の平均
ChatGPT Plus契約者数: Bloomberg "OpenAI Raises \$6.6 Billion in Funds at \$157 Billion Value"を参照
本スライドに含まれる情報は、情報提供のみを目的としている。本スライドに含まれる一部の情報は第三者から提供されたものであり、SBG、SBGAおよびSBIAはその正確性または完全性に関して一切の表明を行わない。
本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではない。本スライドに記載の投資は、SVF2によるAI投資を例示するために選択されたものである。
本スライドに記載の指標は、投資先の運営状況を示すためにSBGAおよびSBIAの主観的な判断に基づき選択されている。同指標は、当該四半期における事業の内容を例示する目的のみ提供されたものであり、必ずしも当社の業績や事業全体を完全に説明するものではない。
過去の業績が将来の結果を示すものではない。

月間ウェブサイトアクセス数比較

(億回) 40

- OpenAI
- Meta.ai
- Claude
- Gemini

37億回
(2024年9月)

17億回
(月間平均)

30

20

10

0

2022年
10月

2023年
1月

2023年
4月

2023年
7月

2023年
10月

2024年
1月

2024年
4月

2024年
7月

ウェブサイトアクセス数: Similarwebのデータを参照(デスクトップおよびモバイル、グローバルベース)。OpenAIはOpenAI.comとChatGPT.comの合計、ClaudeはAnthropic.comとClaude.aiの合計17億回(月間平均): Similarwebのデータを参照。2022年10月から2024年10月までの月次ウェブサイトアクセス数の平均

本スライドに含まれる情報は、情報提供のみを目的としている。本スライドに含まれる一部の情報は第三者から提供されたものであり、SBG、SBGAおよびSBIAはその正確性または完全性に関して一切の表明を行わない。

本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではない。本スライドに記載の投資は、SVF2によるAI投資を例示するために選択されたものである。

本スライドに記載の指標は、投資先の運営状況を示すためにSBGAおよびSBIAの主観的な判断に基づき選択されている。同指標は、当該四半期における事業の内容を例示する目的でのみ提供されたものであり、必ずしも当社の業績や事業全体を完全に説明するものではない。過去の業績が将来の結果を示すものではない。

SVF:リーダーシップの移行



アレックス・クラベル

SoftBank Investment Advisers (SBIA), CEO
SoftBank Global Advisers (SBGA), CEO

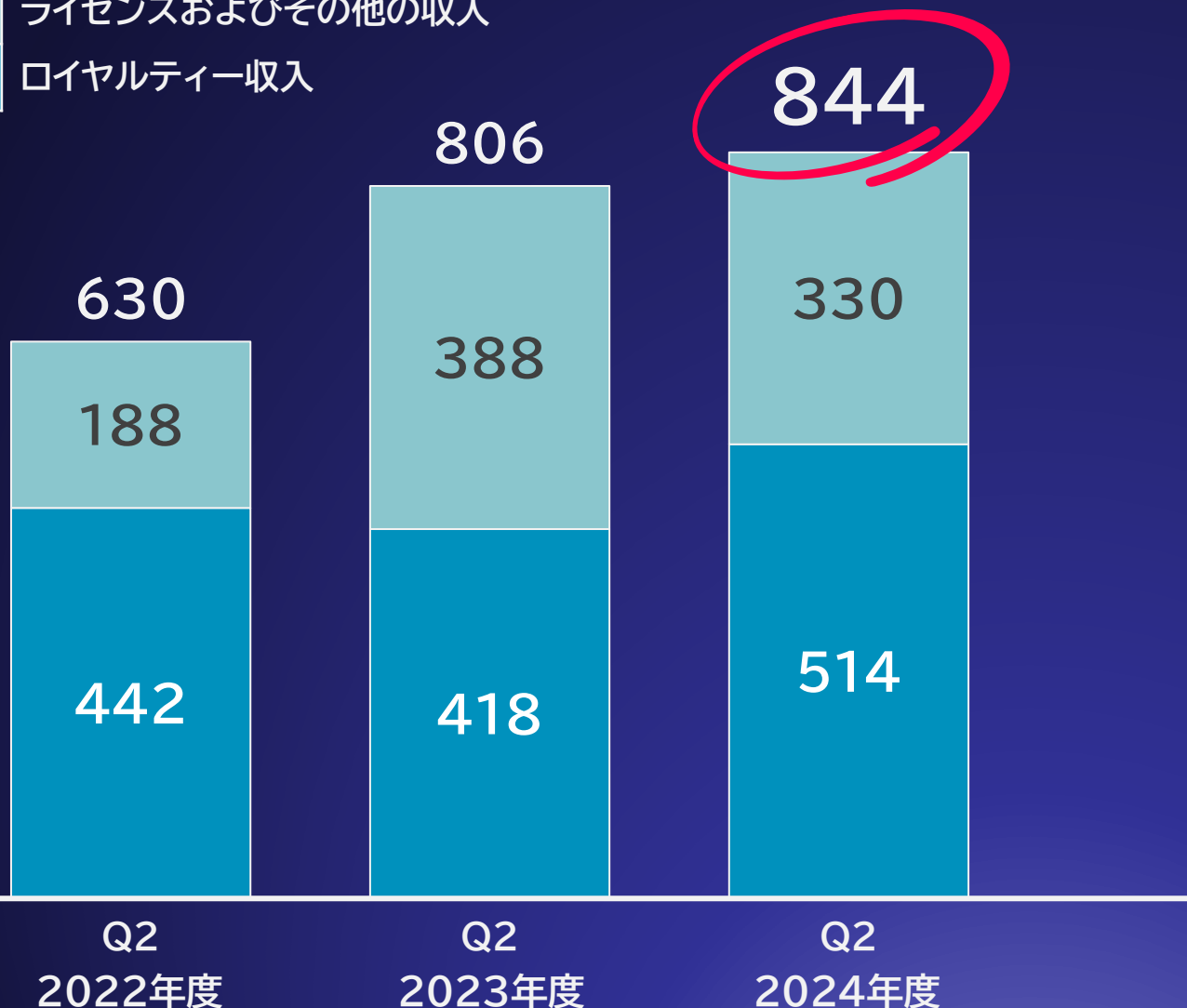
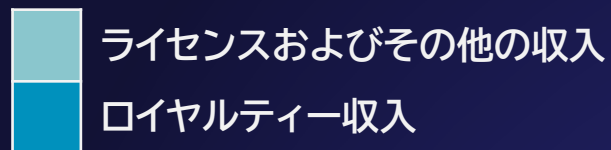
ラジーブ・ミスラの
Co-CEO退任に伴い
**アレックス・クラベルが
SBIAおよびSBGAの
単独CEOに**

The ARM logo is centered in a horizontal banner. The banner has a dark blue background with glowing blue and purple geometric shapes and lines, suggesting a digital or technological theme. The word "arm" is written in a clean, white, lowercase sans-serif font.

arm

四半期売上高 (米国会計基準)

(\$ M)

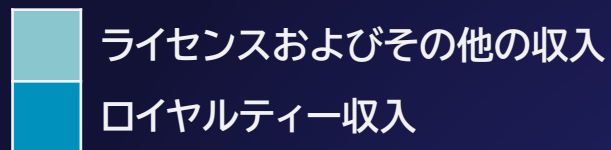


2024年度Q2
ガイダンスの上限
\$830Mを上回る

(出所) Arm
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照
「ライセンスおよびその他の収入」は「ロイヤルティー収入」以外の収入を指す。

上期売上高 (米国会計基準)

(\$ M)



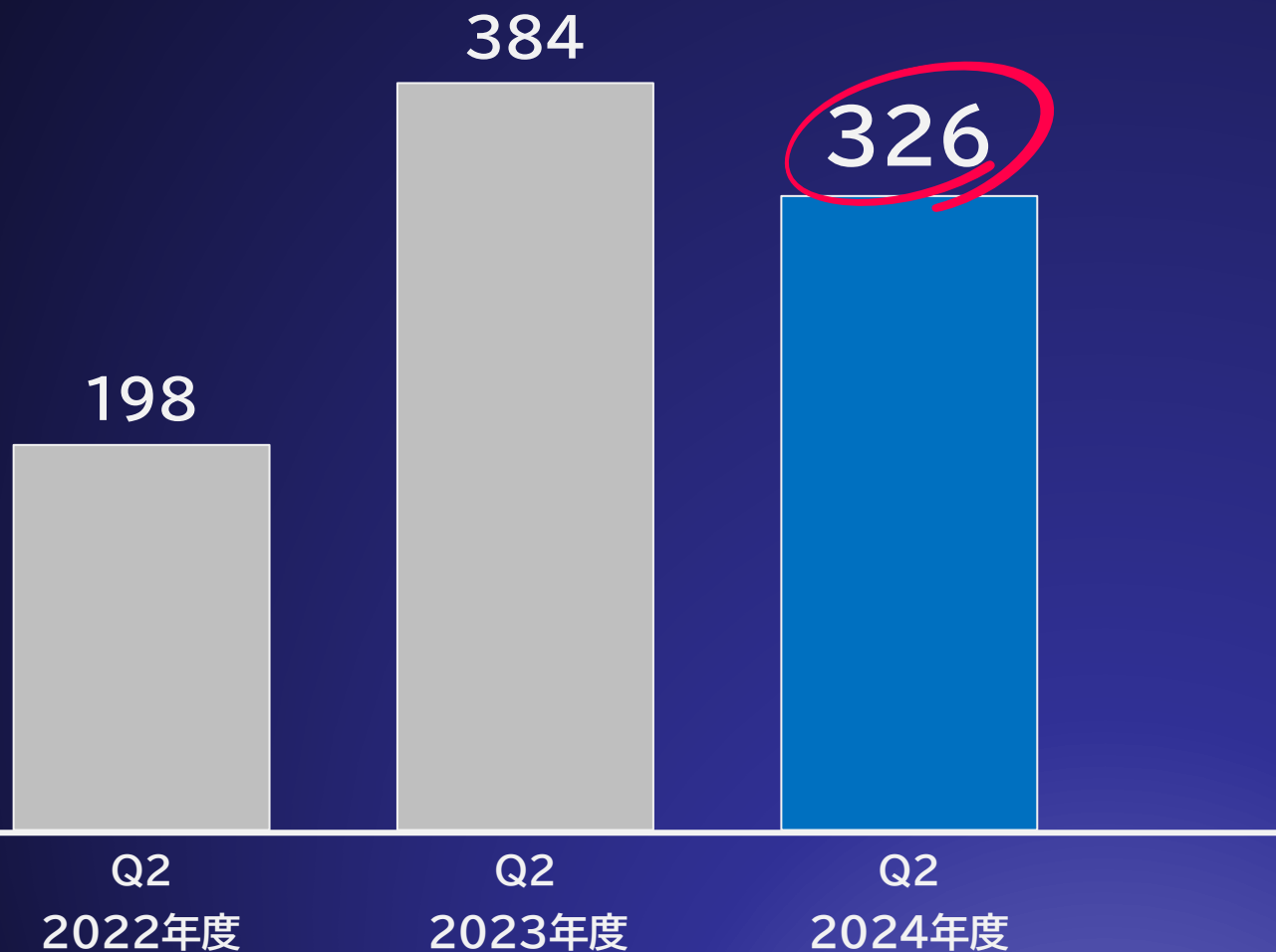
前年同期比
20%増

(出所) Arm
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照
「ライセンスおよびその他の収入」は「ロイヤルティー収入」以外の収入を指す。

四半期調整後営業利益 (米国会計基準)



(\$ M)



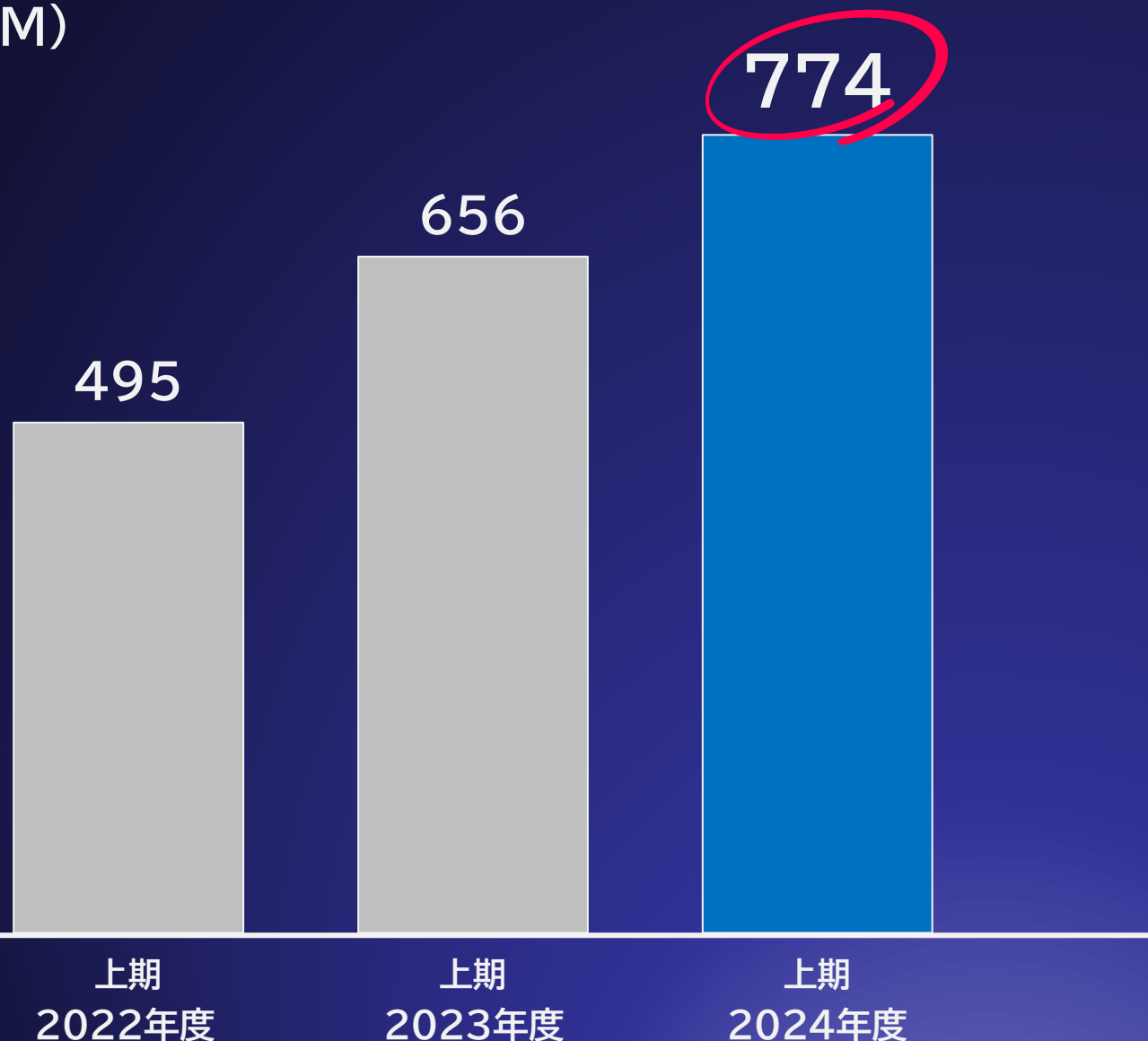
アナリスト
コンセンサスの
\$288Mを上回る

(出所) Arm
調整後営業利益は「Non-GAAP Operating Income」を示す。GAAP基準数値とNon-GAAP数値間の
差異については、アームの「FYE25-Q2 Shareholder Letter」を参照
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照
アナリストコンセンサス: Bloombergより。2024年10月15日時点

上期調整後営業利益 (米国会計基準)



(\$ M)



前年同期比
18%増

(出所) Arm
調整後営業利益は「Non-GAAP Operating Income」を示す。GAAP基準数値とNon-GAAP数値間の
差異については、アームの「FYE25-Q2 Shareholder Letter」を参照
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照

業績ガイダンス (米国会計基準)



2024年度Q3

2024年度

売上高
前年同期比

\$920M ~ \$970M
(+12% ~ +18%)

\$3,800M ~ \$4,100M
(+18% ~ +27%)

調整後営業費用

\$525M程度

\$2,050M程度

調整後EPS
(完全希薄化後)

\$0.32 ~ \$0.36

\$1.45 ~ \$1.65

(出所) Arm
調整後営業費用は「Non-GAAP operating expense」、調整後EPS(完全希薄化後)は「Non-GAAP fully diluted earnings per share」を示す。
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照

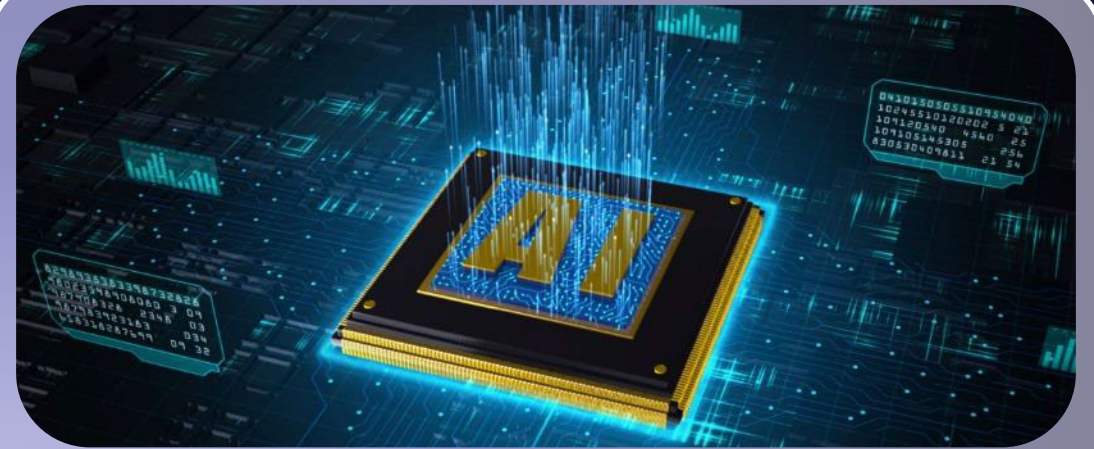
Meta: Llama 3.2 LLM アームベースCPUに対応

優れた拡張性

高い性能



大規模データセンターから
コンシューマーデバイスまで対応可能



高性能かつエネルギー効率
に優れる

IPO後 1年の振り返り

業績は堅調

上期ロイヤルティー収入
前年同期比

20%増加

ライセンス収入は
IPO時の見通しを

大幅に上回る

新技術の 開発・浸透

モバイルに加え、
データセンター向けチップも
Armv9ベース



CSS:様々な注力市場
向けに展開



モバイル オート
モーティブ データ
センター PC

市場評価は 好調

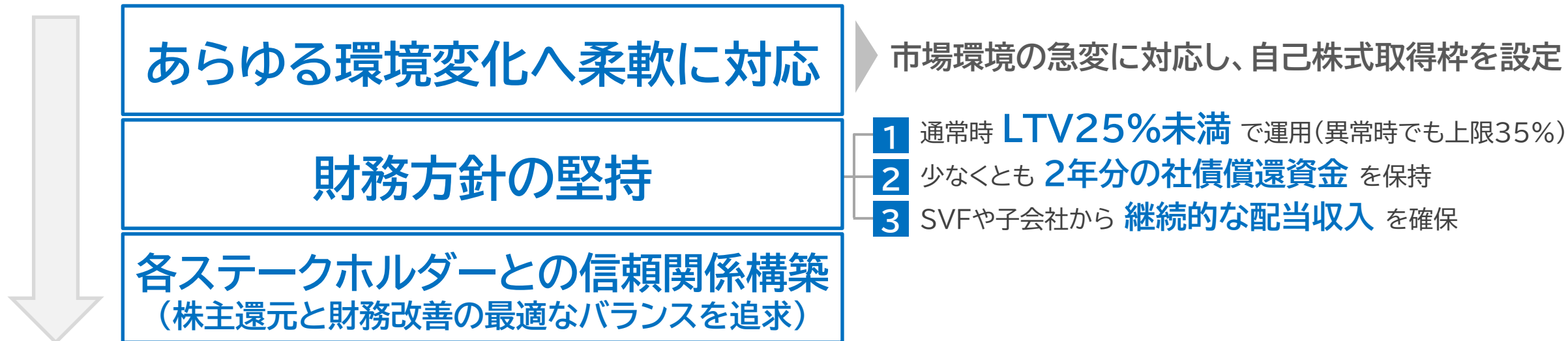


2024年6月 ナスダック100へ採用
2024年9月 SOX指数へ採用

財務戰略

2024年度の財務戦略

不変の財務原則



2024年度 財務戦略

将来NAV拡大のための成長投資を最優先

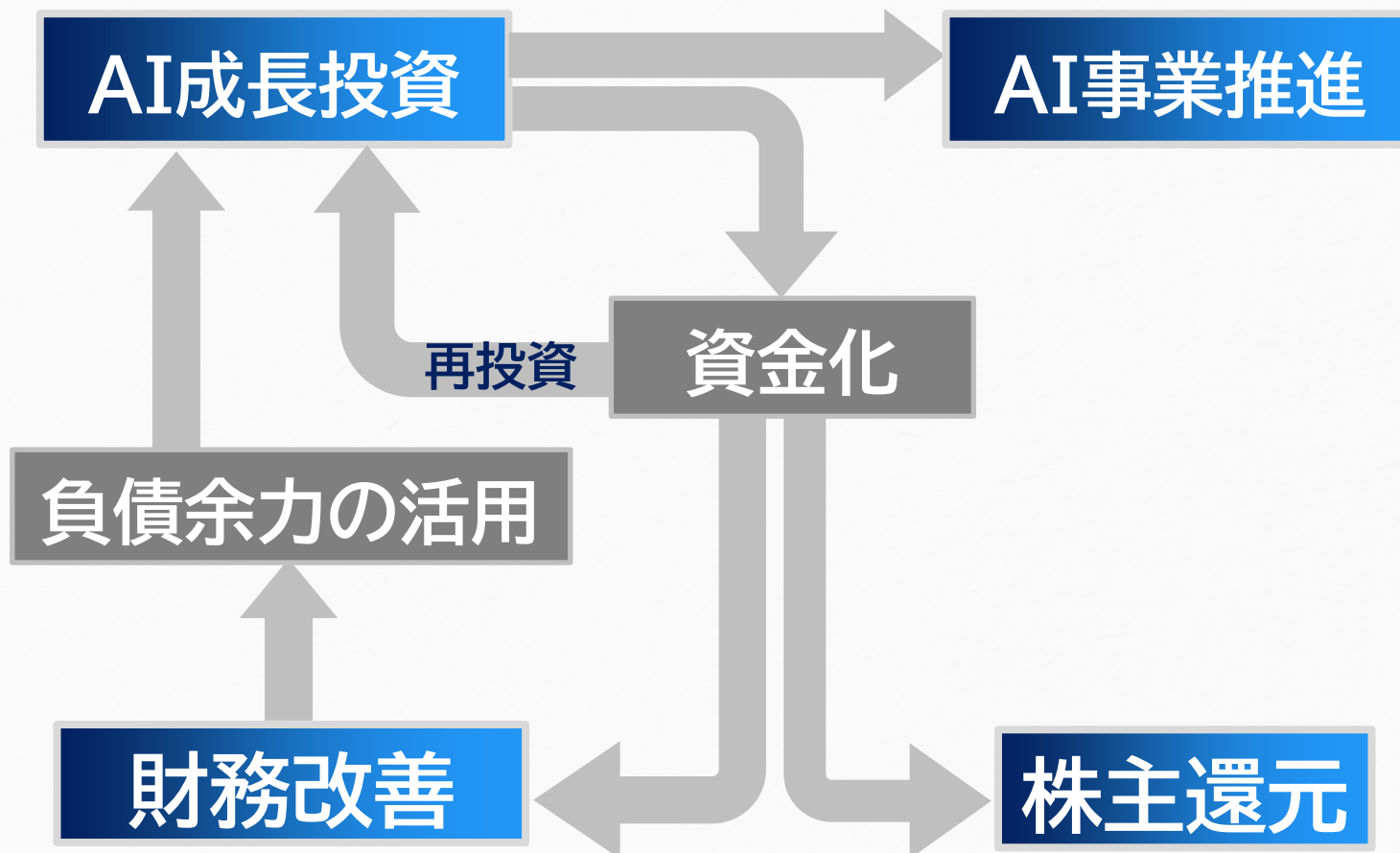
- 潤沢な手元流動性の有効活用
- 戦略投資を支えるノンリコース調達 of 積極活用
- ポートフォリオのモニタリング強化→回収と再投資

キャピタルアロケーションの基本方針

財務方針を堅持しながら戦略的な資本配分

事業モデル: 資本循環を通じた事業とアセットの成長

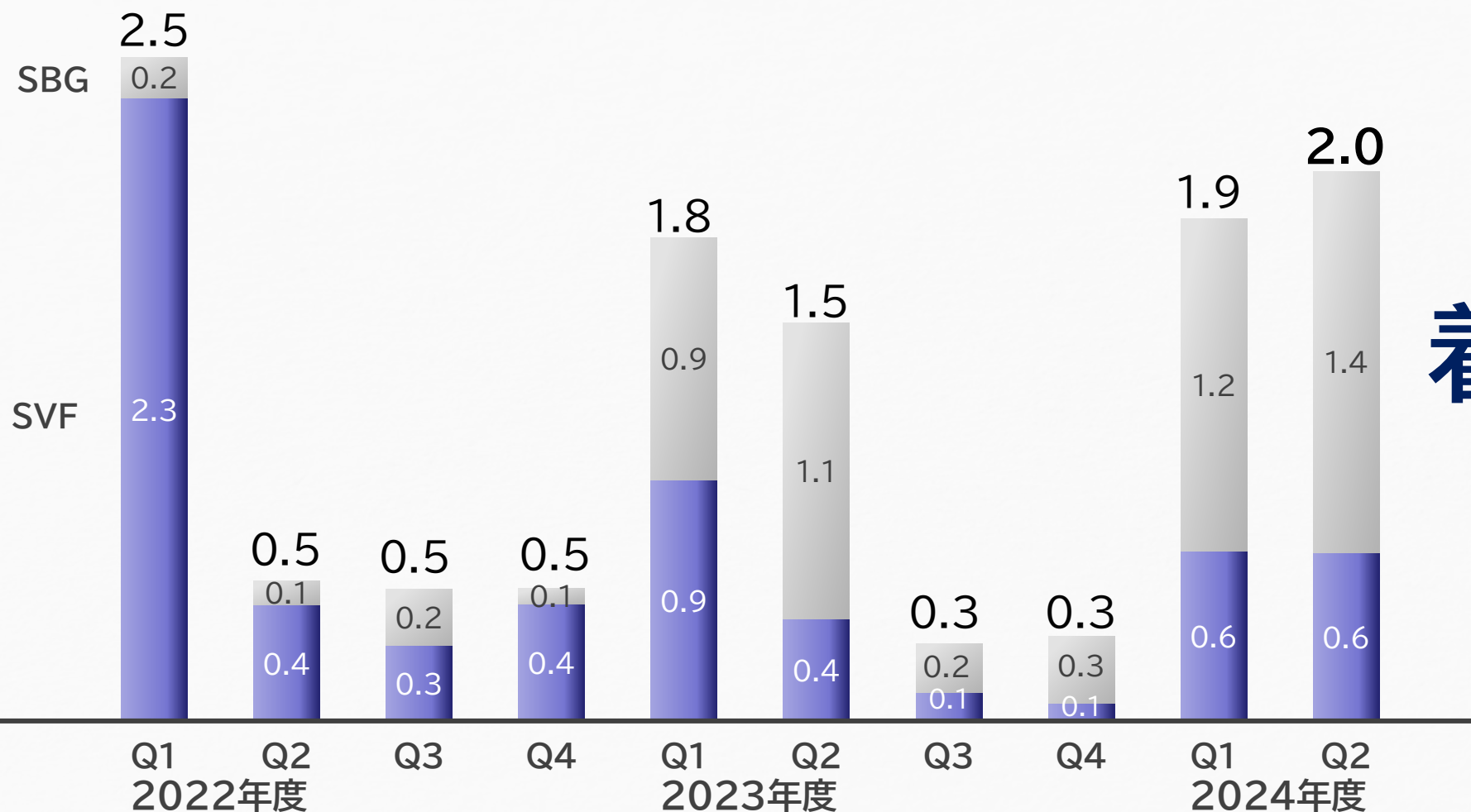
現在の取り組み



- 成長投資を優先して継続
- 自己株式の取得継続
- 各種負債性調達を実施
 - 直間比率を考慮した新規ローン調達
 - 手元流動性の確保

投資額の推移 (SVF+SBG)

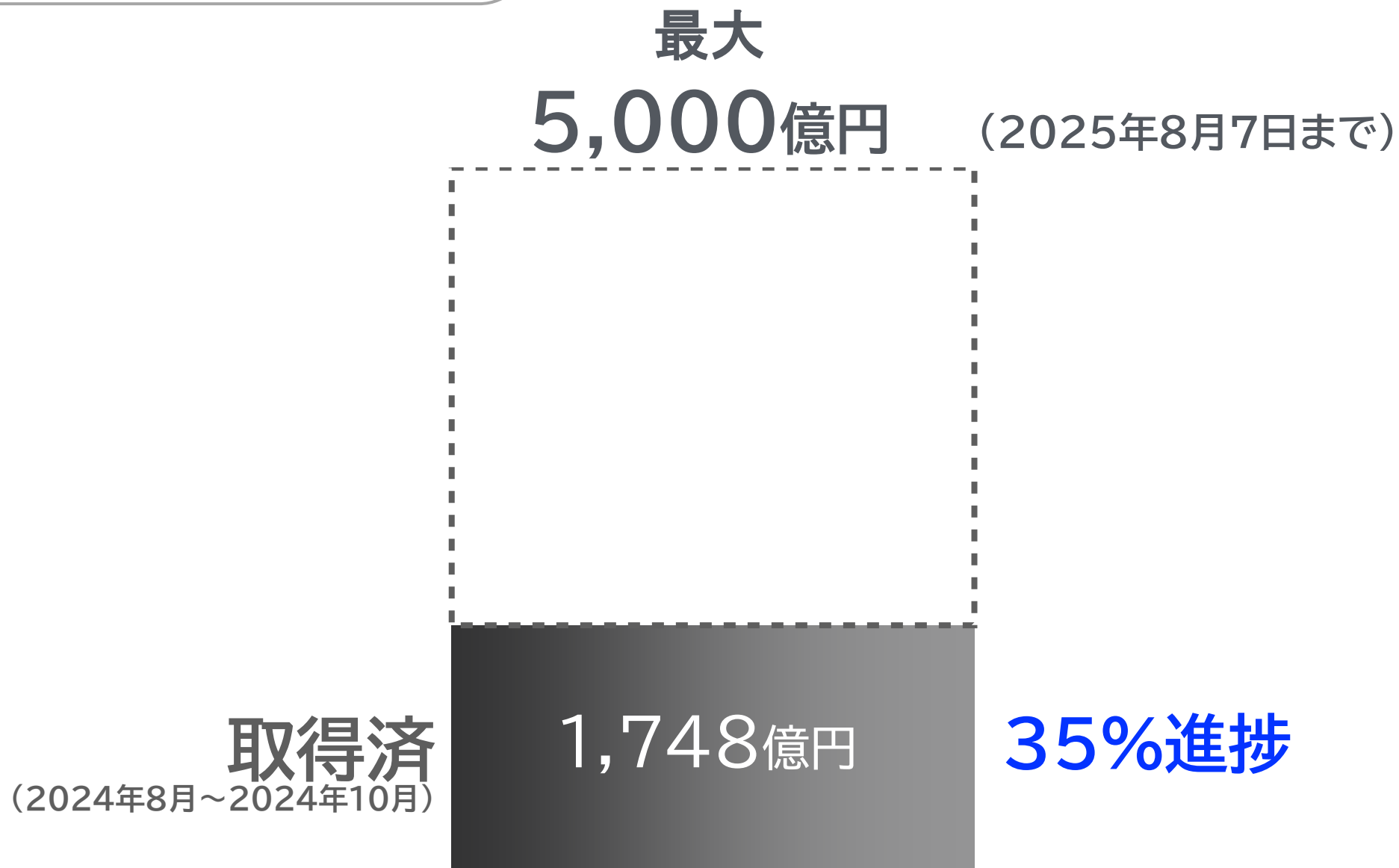
(\$ B)



着実に遂行

SBG投資額: SBGおよび主な100%子会社からの投資額(米国債への投資を除く)+Berkshire Grey(2023年度Q2)、Balyo(2023年度Q3)、SBE Global (2024年度Q2)およびGraphcore (2024年度Q2)の子会社化に伴う外部株主への支出額と両社が保有していた現金及び現金同等物との差額。グループ内取引に伴う投資額を除く。
SVF投資額: SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。

自己株式の取得



最大5,000億円: 2024年8月7日の取締役会で決議された自己株式の取得枠
詳細は、2024年8月7日付プレスリリース「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」を参照

2024年度上期まとめ

- 1 純利益は1兆円超。SVFやTモバイルの投資利益が貢献
- 2 NAVは29兆円。2024年度Q1末から減少も、高水準を維持
- 3 SVFは投資利益6,104億円計上、累積投資損益が黒字転換
- 4 アームの業績は引き続き順調
- 5 盤石の財務健全性、AI投資に備えた財務余力を維持

ASI

Artificial Super
Intelligence



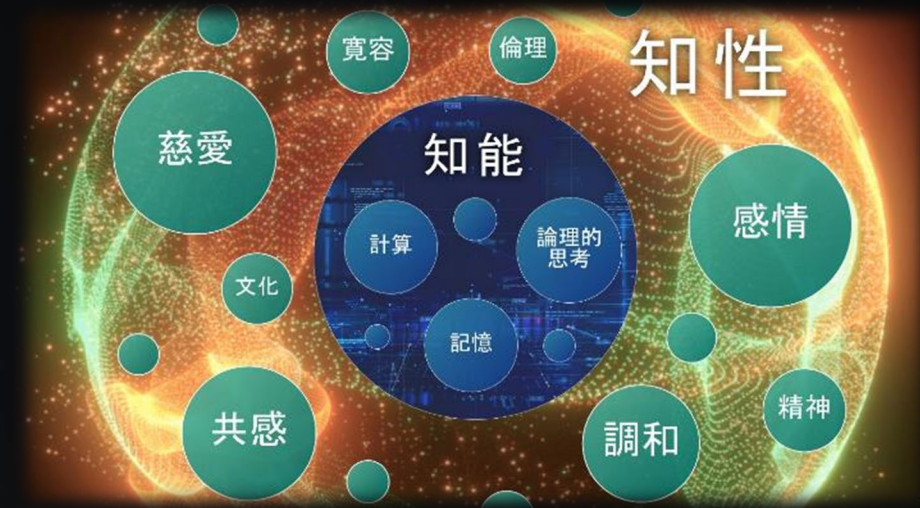
グループ総力で推進

AGIは2～3年以内に

ASIは10年以内
に実現する



ASIは超知性となり、 人類全体の幸福に 寄与する







ASI

情報革命で人々を幸せに



Appendix

NAV・LTVの定義及び算出方法 (2024年9月末時点)

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式(保有株式価値、アセットバック・ファイナンス調整後)

- アーム: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - グループ内取引によりSVF1から取得した同社株式の未払金残高 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- SVF1: SVF1のNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2: SVF2のNAVに対するSBGの持分等
- LatAmファンド: LatAmファンドのNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- ソフトバンク: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等
- TMモバイル: SBGの保有株式数 × 同社株価
- ドイツテレコム: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額
- アリババ: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - 同社株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約)のうち未決済分の満期決済金額(同社株価で算出)の合計額
- その他: (a) + (b) + (c)
 - (a) 上場株式: SBGの保有株式数に各株式の株価を乗じて算出
 - (b) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価)に基づいて算出
 - (c) SB Northstar: SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分。なおSB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)はSBGの純有利子負債の一部と見なし、同社NAVの算出には含まない。

3. 純負債(アセットバック・ファイナンス調整後)

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = 連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債 - その他調整
- 連結純有利子負債にはPayPay銀行株式会社の銀行業の預金及び手元流動性を含まない
- 独立採算子会社等の純有利子負債: アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド及びソフトバンク(LINEヤフー株式会社及びPayPay株式会社をはじめとする子会社を含む)等の独立採算子会社、ならびにSB Northstarの有利子負債合計から現預金等合計を減算
 - なお、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)をSBGの純有利子負債の一部と見なす。
- その他調整: 以下の(d)~(i)の調整額の合計
 - (d) ハイブリッド債及びハイブリッドローンのうち、償還期限のあるものは連結会計上全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除(対象社債: 第4回円建ハイブリッド債、第5回円建ハイブリッド債、第6回円建ハイブリッド債)
 - (e) ハイブリッド債のうち償還期限の無い永久債は連結会計上全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入(対象社債: ミドル建ノンコール10年永久劣後社債)
 - (f) アーム株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除
 - (g) ソフトバンク株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等を控除
 - (h) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額を控除
 - (i) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除

4. LTV (純負債/保有株式)

- LTV = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価: 2024年9月30日終値
- 為替: 1ドル = 142.73円

- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アーム = Arm Holdings plc、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、LatAmファンド = ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド、ソフトバンク = ソフトバンク株式会社、TMモバイル = T-Mobile US, Inc.、ドイツテレコム = Deutsche Telekom AG、アリババ = Alibaba Group Holding Limited
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 当社の想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。

NAV・LTVの定義及び算出方法 (2024年9月末 試算値)

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式(保有株式価値、アセットバック・ファイナンス調整後)

- アーム: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - グループ内取引によりSVF1から取得した同社株式の未払金残高 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- SVF1: SVF1のNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2: SVF2のNAVに対するSBGの持分等
- LatAmファンド: LatAmファンドのNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- ソフトバンク: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等
- Tモバイル: SBGの保有株式数 × 同社株価
- ドイツテレコム: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額
- アリババ: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - 同社株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約)のうち未決済分の満期決済金額(同社株価で算出)の合計額
- その他: (a) + (b) + (c)
 - (a) 上場株式: SBGの保有株式数に各株式の株価を乗じて算出
 - (b) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価)に基づいて算出
 - (c) SB Northstar: SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分。なおSB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)はSBGの純有利子負債の一部と見なし、同社NAVの算出には含まない。

3. 純負債(アセットバック・ファイナンス調整後)

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = 連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債 - その他調整
- 連結純有利子負債にはPayPay銀行株式会社の銀行業の預金及び手元流動性を含まない
- 独立採算子会社等の純有利子負債: アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド及びソフトバンク(LINEヤフー株式会社及びPayPay株式会社をはじめとする子会社を含む)等の独立採算子会社、ならびにSB Northstarの有利子負債合計から現預金等合計を減算
 - なお、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)をSBGの純有利子負債の一部と見なす。
- その他調整: 以下の(d)~(i)の調整額の合計
 - (d) ハイブリッド債及びハイブリッドローンのうち、償還期限のあるものは連結会計上全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除(対象社債: 第4回円建ハイブリッド債、第5回円建ハイブリッド債、第6回円建ハイブリッド債)
 - (e) ハイブリッド債のうち償還期限の無い永久債は連結会計上全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入(対象社債: ミドル建ノンコール10年永久劣後社債)
 - (f) アーム株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除
 - (g) ソフトバンク株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等を控除
 - (h) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額を控除
 - (i) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除

4. LTV (純負債/保有株式)

- LTV = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価: アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム及びアリババについては2024年11月11日終値、その他の上場株式については2024年9月30日終値
- 為替: 1ドル = 153.14円

- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アーム = Arm Holdings plc、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、LatAmファンド = ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド、ソフトバンク = ソフトバンク株式会社、Tモバイル = T-Mobile US, Inc.、ドイツテレコム = Deutsche Telekom AG、アリババ = Alibaba Group Holding Limited
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 当社の想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。

NAV・LTVの定義及び算出方法 (2024年6月末時点)

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式(保有株式価値、アセットバック・ファイナンス調整後)

- アーム: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - グループ内取引によりSVF1から取得した同社株式の未払金残高 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- SVF1: SVF1のNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2: SVF2のNAVに対するSBGの持分等
- LatAmファンド: LatAmファンドのNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- ソフトバンク: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等
- Tモバイル: SBGの保有株式数 × 同社株価
- ドイツテレコム: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額
- アリババ: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - 同社株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド)のうち未決済分の満期決済金額(同社株価で算出)の合計額
- その他: (a) + (b) + (c)
 - (a) 上場株式: SBGの保有株式数に各株式の株価を乗じて算出
 - (b) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価)に基づいて算出
 - (c) SB Northstar: SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分。なおSB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)はSBGの純有利子負債の一部と見なし、同社NAVの算出には含まない。

3. 純負債(アセットバック・ファイナンス調整後)

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = 連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債 - その他調整
- 連結純有利子負債にはPayPay銀行株式会社の銀行業の預金及び手元流動性を含まない
- 独立採算子会社等の純有利子負債: アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド及びソフトバンク(LINEヤフー株式会社及びPayPay株式会社をはじめとする子会社を含む)等の独立採算子会社、ならびにSB Northstarの有利子負債合計から現預金等合計を減算
 - なお、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)をSBGの純有利子負債の一部と見なす。
- その他調整: 以下の(d)~(j)の調整額の合計
 - (d) ハイブリッド債及びハイブリッドローンのうち、償還期限のあるものは連結会計上全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除(対象社債: 第4回円建ハイブリッド債、第5回円建ハイブリッド債、第6回円建ハイブリッド債)
 - (e) ハイブリッド債のうち償還期限の無い永久債は連結会計上全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入(対象社債: 米ドル建ノンコール10年永久劣後社債)
 - (f) アーム株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除
 - (g) ソフトバンク株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等を控除
 - (h) Tモバイル株式を活用した先渡売買契約(カラー契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除
 - (i) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額を控除
 - (j) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除

4. LTV (純負債/保有株式)

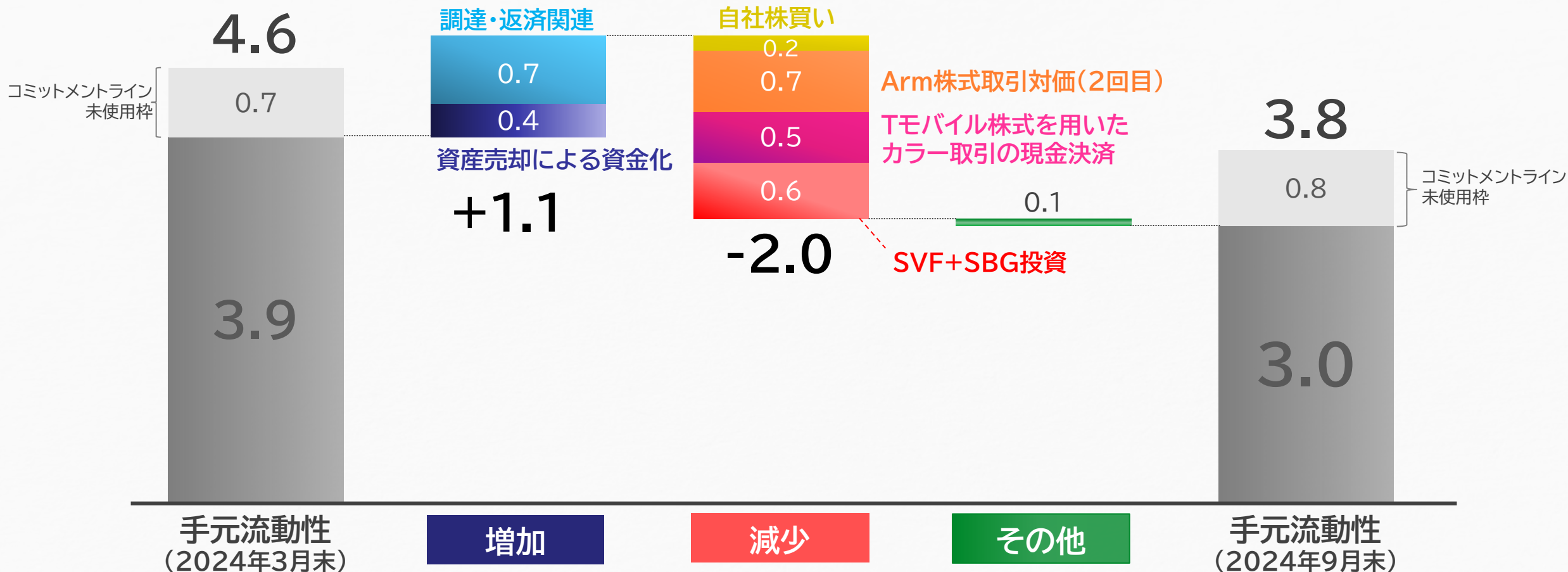
- LTV = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価: 2024年6月28日終値
- 為替: 1ドル = 161.07円
- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アーム = Arm Holdings plc、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、LatAmファンド = ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド、ソフトバンク = ソフトバンク株式会社、Tモバイル = T-Mobile US, Inc.、ドイツテレコム = Deutsche Telekom AG、アリババ = Alibaba Group Holding Limited
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 当社の想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。

資金化と資本配分 (2024年度Q1-Q2)

(兆円)

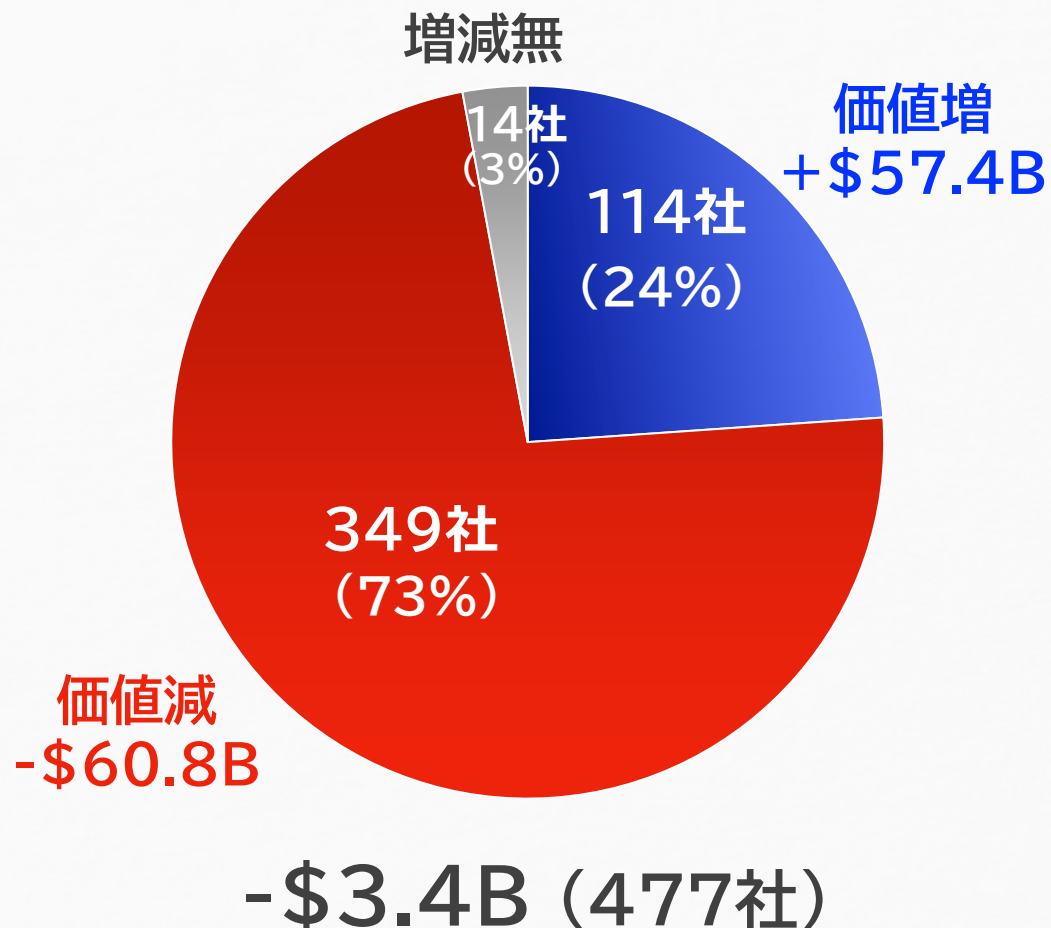


各四半期の平均レート等により円換算
 手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む)。SBG単体:連結グループから独立採算子会社を除いたベース。独立採算子会社は、ソフトバンク、SVF、アーム等
 資産売却による資金化:Fortress株式、Tモバイル株式の売却を含む
 調達・返済関連: SBG国内普通社債発行(+¥650.0B)、外貨建普通社債発行(+ \$0.9B、+€0.9B)、SBGタームローン調達(+ \$2.9B)等。SBGの社債償還・買入(国内普通社債(-¥450.0B)の満期償還および米ドル建普通社債(- \$0.8B)の期限前償還およびユーロ建て普通社債(-€0.6B)の満期償還等)をネットして記載
 Tモバイル株式を用いたカラー取引の現金決済:現金決済のための支出(-¥548.4B)
 自社株買い:9月30日時点の累計取得額(-¥153.8B)
 Arm株式取引対価(-\$4.1B)
 SVF+SBG投資:SVF投資額(-\$1.2B)およびSBG投資額(-\$2.6B)の合計
 SVF投資額:SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く
 SBG投資額:SBGおよび主な100%子会社からの投資額(米国債への投資を除く)。グループ内取引に伴う投資額を除く

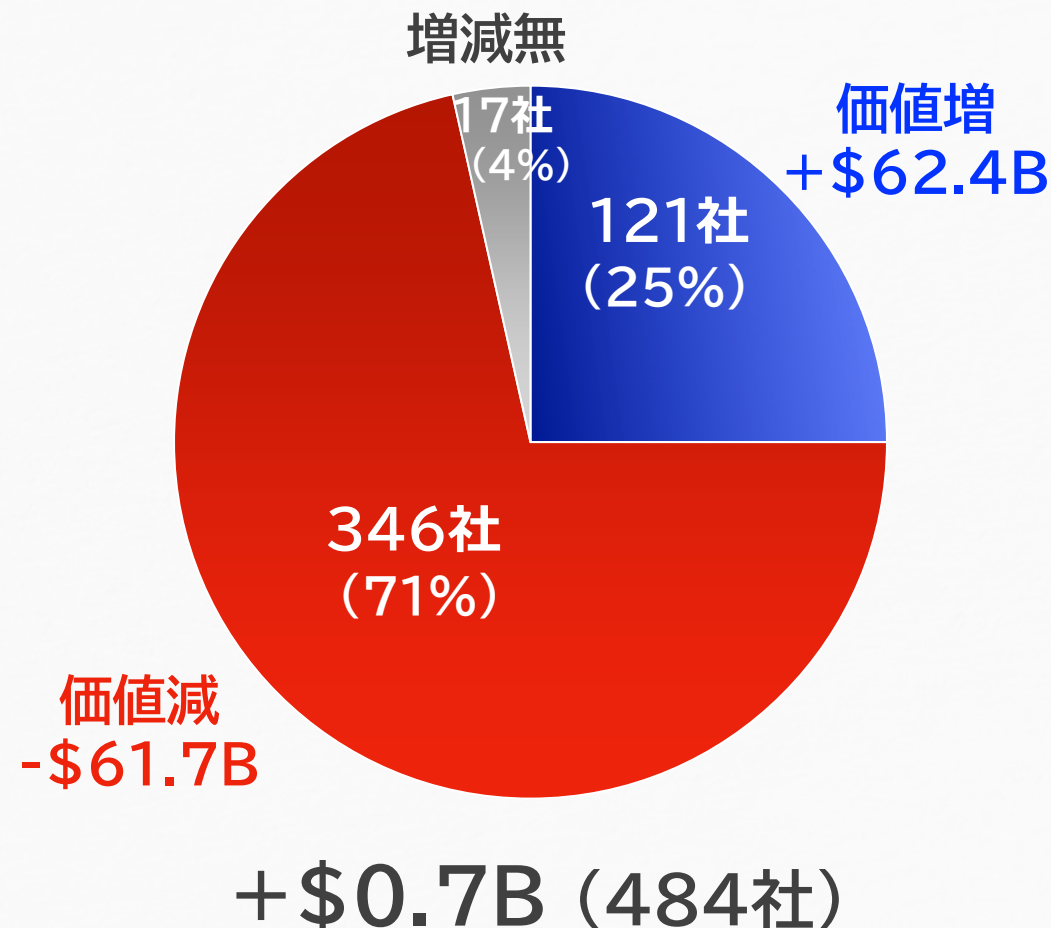
SVF:ポートフォリオの価値変動 (累計)

USDベース
(SVFセグメント)

2024年3月末



2024年9月末



ポートフォリオの価値変動 (累計):SVF事業からの投資損益(セグメント情報。デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)
Polygon(MATICトークンの購入による投資)を含む(価値の増減無としてカウント)。

SVF:投資損益

USDベース
(SVFセグメント)

2024年度Q1 (計+\$12M)

2024年度Q2 (計+\$4,050M)

価値増

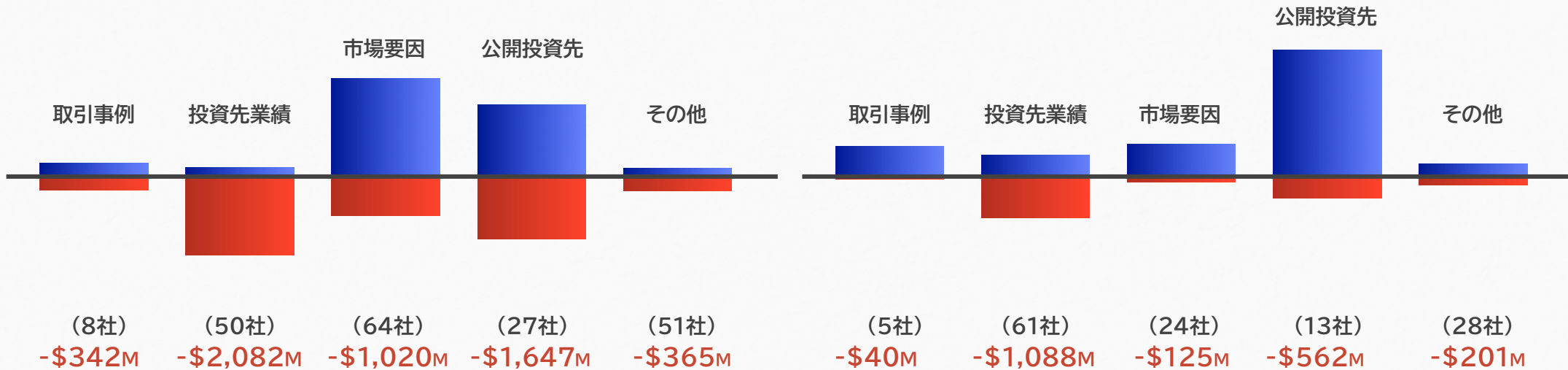
+\$5,468M (88社)

+\$6,066M (148社)

+\$378M (10社) +\$258M (24社) +\$2,637M (16社) +\$1,950M (15社) +\$245M (23社)

+\$832M (17社) +\$586M (20社) +\$880M (62社) +\$3,405M (28社) +\$363M (21社)

主要因



価値減

-\$5,456M (200社)

-\$2,016M (131社)

投資損益:SVF事業からの投資損益(セグメント情報。デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)
各投資先の2024年度Q1および2024年度Q2における価値変動の主要因について、SBGAおよびSBIAが合理的と考え決定した区分に基づき分類し表示
(出所) SBGAおよびSBIA
市場要因:類似企業株価比較、資本コストの変動などによる価値変動を含む。
公開投資先:店頭市場で取引されている投資先を含む。公開投資先の一部エグジットまたは全部エグジットによる投資損益などを含む。
その他:未公開投資先の全部エグジットによる投資損益および為替影響などを含む。

SVF1:投資損益

USDベース
(SVF1)

2024年度Q1 (計+\$2,827M)

2024年度Q2 (計+\$3,021M)

価値増

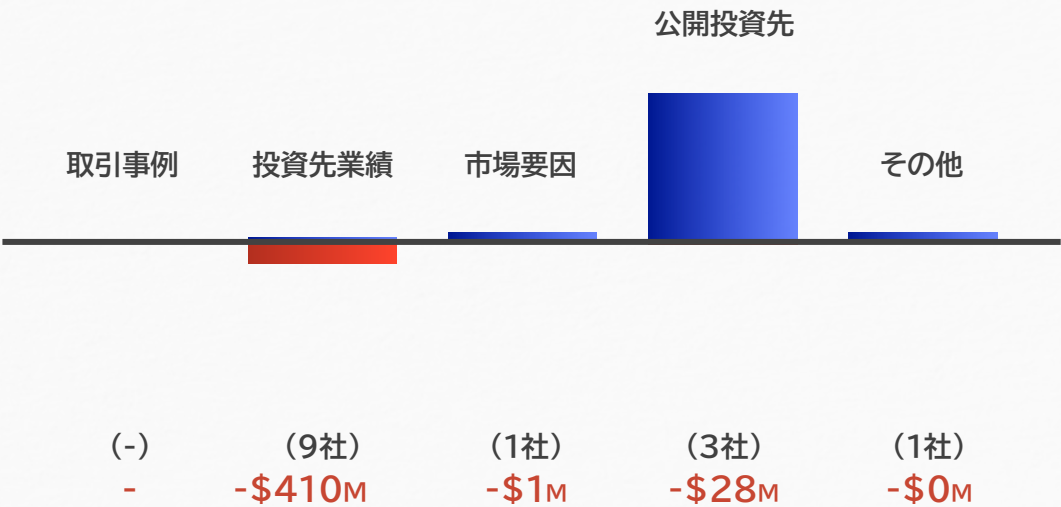
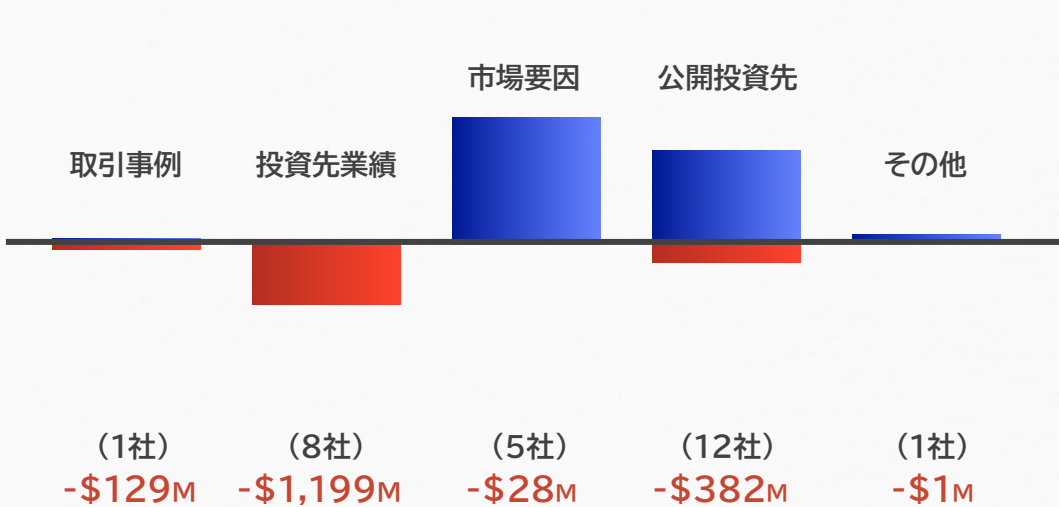
+\$4,566M (17社)

+\$3,459M (29社)

+\$94M (1社) +\$34M (3社) +\$2,459M (4社) +\$1,815M (8社) +\$164M (1社)

+\$27M (4社) +\$100M (2社) +\$203M (5社) +\$2,927M (15社) +\$202M (3社)

主要因



価値減

-\$1,739M (27社)

-\$439M (14社)

投資損益:SVF1からの投資損益(デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)
各投資先の2024年度Q1および2024年度Q2における価値変動の主要因について、SBGAおよびSBIAが合理的と考え決定した区分に基づき分類し表示
(出所) SBGAおよびSBIA
市場要因:類似企業株価比較、資本コストの変動などによる価値変動を含む。
公開投資先:店頭市場で取引されている投資先を含む。公開投資先の一部エグジットまたは全部エグジットによる投資損益などを含む。
その他:未公開投資先の全部エグジットによる投資損益および為替影響などを含む。

SVF2:投資損益

USDベース
(SVF2)

2024年度Q1 (計-\$2,643M)

2024年度Q2 (計+\$913M)

価値増

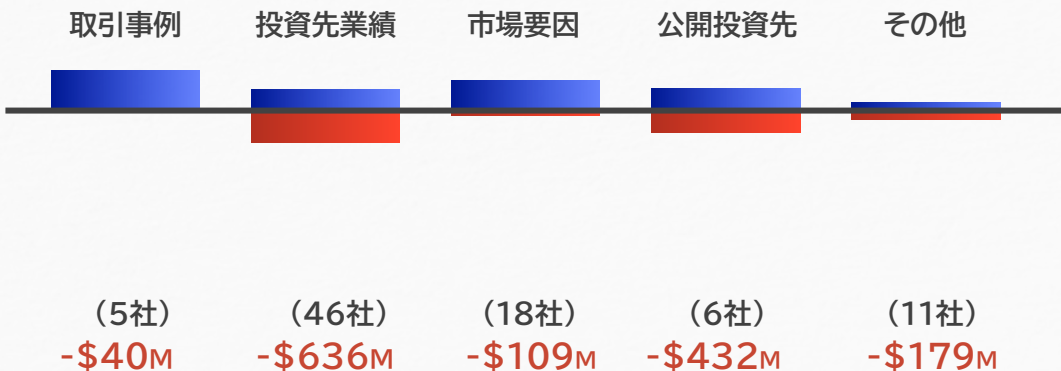
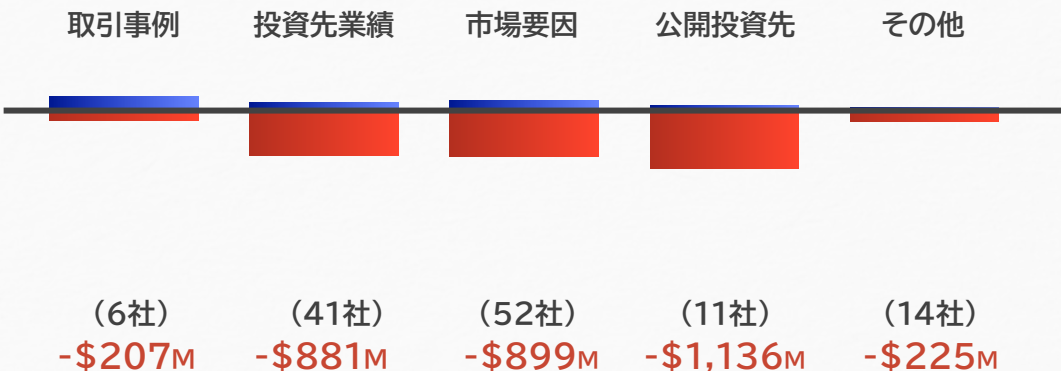
+\$706M (45社)

+\$2,309M (85社)

+\$266M (6社) +\$137M (14社) +\$178M (11社) +\$82M (5社) +\$43M (9社)

+\$773M (11社) +\$393M (13社) +\$577M (41社) +\$420M (10社) +\$145M (10社)

主要因



価値減

-\$3,348M (124社)

-\$1,396M (86社)

投資損益:SVF2からの投資損益(デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)
各投資先の2024年度Q1および2024年度Q2における価値変動の主要因について、SBGAおよびSBIAが合理的と考え決定した区分に基づき分類し表示
(出所) SBGAおよびSBIA
市場要因:類似企業株価比較、資本コストの変動などによる価値変動を含む。
公開投資先:店頭市場で取引されている投資先を含む。公開投資先の一部エグジットまたは全部エグジットによる投資損益などを含む。
その他:未公開投資先の全部エグジットによる投資損益および為替影響などを含む。

SVF1: 公開株投資先 (2024年9月末時点)

(\$ M)	(a) 投資額 *1	(b) 時価(グロス)*2	(c) = (b) - (a) 損益(グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
Coupang	2,729	13,321	10,592	4.9x
Doordash	680	7,928	7,248	11.7x
全部エグジジット NVIDIA	2,878	5,813	2,936	2.0x
全部エグジジット Guardant Health	308	2,665	2,358	8.7x
全部エグジジット Uber	7,666	9,215	1,549	1.2x
全部エグジジット Slack	334	1,018	684	3.0x
BrainBees Solutions *4 (FirstCry)	268	910	642	3.4x
全部エグジジット Ping An Good Doctor	400	828	428	2.1x
全部エグジジット PolicyBazaar	199	592	394	3.0x
全部エグジジット Opendoor	450	824	374	1.8x
全部エグジジット 10x Genomics	31	338	307	10.9x
Delhivery	397	703	306	1.8x
Roivant *5	919	1,085	166	1.2x
Vir Biotechnology	199	295	96	1.5x
全部エグジジット Zomato	309	374	65	1.2x
Full Truck Alliance	1,700	1,737	37	1.0x
Energy Vault	60	18	-42	0.3x
OneConnect	100	4	-96	0.0x
Aurora Innovation	333	231	-102	0.7x
Relay Therapeutics	300	198	-102	0.7x
全部エグジジット ZhongAn	550	400	-150	0.7x
Auto1	741	534	-208	0.7x
Getaround	348	2	-347	0.0x

	(a) 投資額 *1	(b) 時価(グロス)*2	(c) = (b) - (a) 損益(グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
GoTo *6	841	488	-354	0.6x
Ginkgo Bioworks	404	5	-399	0.0x
Compass	1,082	667	-415	0.6x
Grab	2,993	2,505	-489	0.8x
全部エグジジット Paytm	1,600	1,056	-544	0.7x
全部エグジジット SenseTime	1,429	849	-580	0.6x
全部エグジジット View	1,175	0	-1,175	0.0x
全部エグジジット WeWork *7	3,468	0	-3,468	0.0x
DiDi	12,073	4,552	-7,521	0.4x
(A) 公開株式 合計 (グロス) *8	\$46,966 (6.7兆円)	\$59,151 (8.4兆円)	\$12,186 (1.7兆円)	1.3x
(B) 未公開株式等 *9	\$40,596	\$51,012	\$10,415	
(A)+(B) SVF1 合計(SBG目線)*10	\$87,562	\$110,163	\$22,601	

1ドル=142.73円(2024年9月30日TTM)で換算

投資時点で公開済みの投資先および投資後に非公開化した投資先を含む。

1.投資額: 投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料(純額)の合計

2.時価(グロス): 投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと2024年9月末時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、投資関連の資金調達及びその他のファンド関連の負債等考慮前

3.倍率: Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため未掲載

4.BrainBees Solutions (FirstCry): SVF1の公開株の投資額からはBrainBees Solutionsの上場前(2024年8月)に実現した\$12.7Mを除外

5.Roivant: SVF1の公開株の投資額からはRoivantの上場前(2020年3月)に実現した\$116Mを除外

6.GoTo: SVF1の公開株の投資額には、Gojekとの合併前のTokopediaへの投資を反映しており、GoTo上場前に実現した\$7Mを除外

7.WeWork: SVF1の公開株の投資額(\$3,468M)には、WeWork Asia Holding Company B.V.(“WeWork Asia”)への投資額(\$400M)が含まれる。WeWork Asia株式は1株当たり\$11.60で2020年4月にWeWork優先株式に交換

8.公開株式 合計(グロス): 公開株式には店頭市場で取引されているDiDiへの投資を含む。

9.アームを含む。アームの新規株式公開に先立つ2023年8月、当社100%子会社はSVF1が保有していたアームの普通株式の実質的に全てを取得した。

10.SBG目線: ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業のセグメントベース。NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含まない。

累計投資パフォーマンスを純額で表示

2024年9月末時点におけるSVF1に対するSBGからの累計支払額(純額)(Net Paid-in capital) = \$27.7B、SBGに帰属する価値合計(Total Value) = \$33.7B。詳細は「2025年3月期 第2四半期決算 投資家向け説明会資料 SoftBank Vision & LatAm Funds」を参照

SVF2: 公開株投資先 (2024年9月末時点)

(\$ M)		(a) 投資額 *1	(b) 時価 *2 (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
全部エグジット	Beike	1,350	2,497	1,147	1.8x
	Ola Electric Mobility	556	957	401	1.7x
	Symbotic	200	488	288	2.4x
	QuantumPharm (XtalPi) *4	35	118	83	3.3x
	Neumora Therapeutics	60	101	41	1.7x
	IonQ	61	66	5	1.1x
	Globalstar *5	5	6	1	1.2x
全部エグジット	Qualtrics	24	15	-9	0.6x
全部エグジット	Berkshire Grey	115	92	-23	0.8x
全部エグジット	Pear Therapeutics	46	0	-46	0.0x
	Full Truck Alliance	250	204	-46	0.8x
	Beisen	100	20	-80	0.2x
	Alnovation	126	26	-100	0.2x
全部エグジット	Zhangmen	105	1	-104	0.0x
	Keep	200	49	-151	0.2x
	Exscientia	284	93	-192	0.3x
	Seer	205	10	-195	0.0x
	DingDong Mai Cai	325	49	-275	0.2x
	JD Logistics	601	207	-394	0.3x
	Better	497	22	-475	0.0x
	AutoStore	2,800	1,167	-1,633	0.4x
全部エグジット	WeWork	3,033	1	-3,032	0.0x
(A)	公開株式 合計 (グロス)	\$10,977 (1.6兆円)	\$6,188 (0.9兆円)	-\$4,789 (-0.7兆円)	0.6x
(B)	未公開株式等 *6	\$42,628	\$26,377	-\$16,251	
(A)+(B)	SVF2 合計(SBG目線)	\$53,605	\$32,565	-\$21,040	

1ドル=142.73円(2024年9月30日TTM)で換算

投資時点で公開済みの投資先および投資後に非公開化した投資先を含む。投資後に非公開化した投資先には、SBGに全株式を売却した投資先を含む。

1.投資額: 投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料(純額)の合計

2.時価(グロス): 投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと2024年9月末時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、投資関連の資金調達及びその他のファンド関連の負債等考慮前。

3.倍率: Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため掲載していない。

4. QuantumPharm (XtalPi): SVF2の公開株の投資額からはQuantumPharmの上場前(2023年11月)に実現した\$10Mを除外

5. Globalstar: SVF2の公開株の投資額からはGlobalstarの上場前(2023年8月)に実現した\$5Mを除外

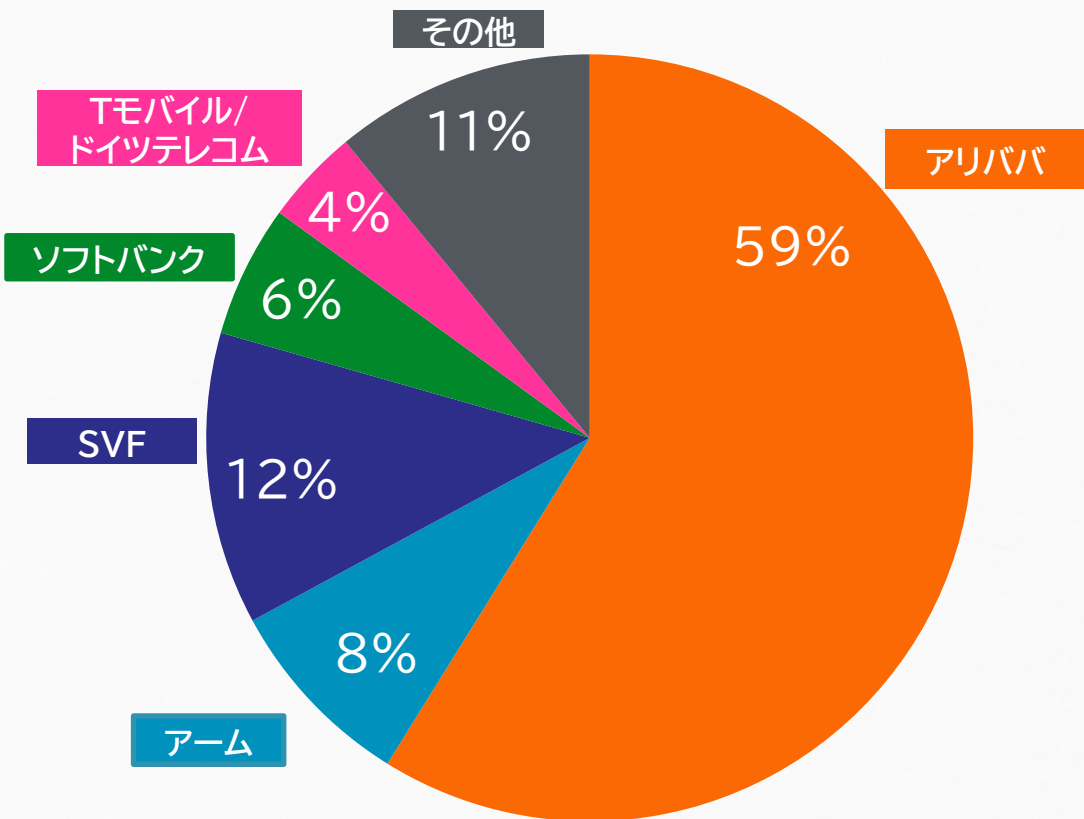
6. SBG目線: ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業のセグメントベース。累計投資パフォーマンスを純額で表示。

2024年9月末時点におけるSVF2に対するSBGからの累計支払額(純額)(Net Paid-in capital) = \$56.7B、SBGに帰属する価値合計(Total Value) = \$34.3B。詳細は「2025年3月期 第2四半期決算 投資家向け説明会資料 SoftBank Vision & LatAm Funds」を参照

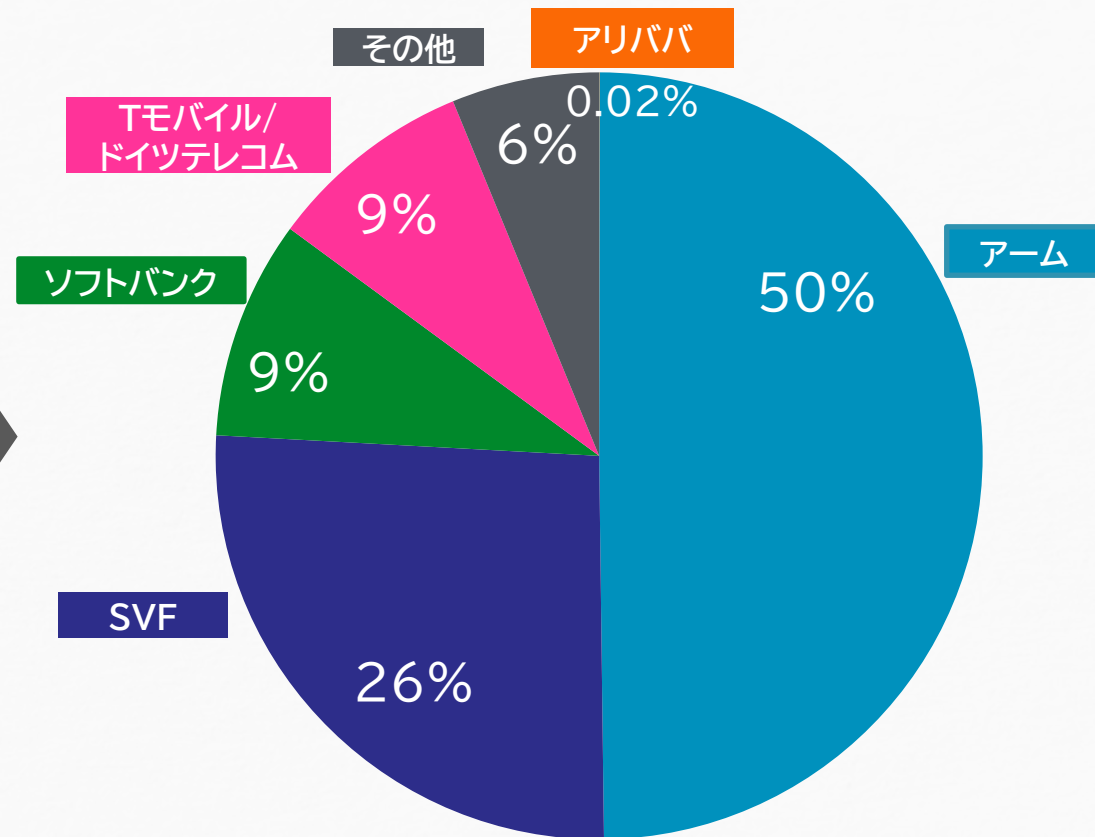
保有資産構成の変化

保有株式価値ベース
アセットバック・ファイナンス除く

2020年9月末



2024年9月末

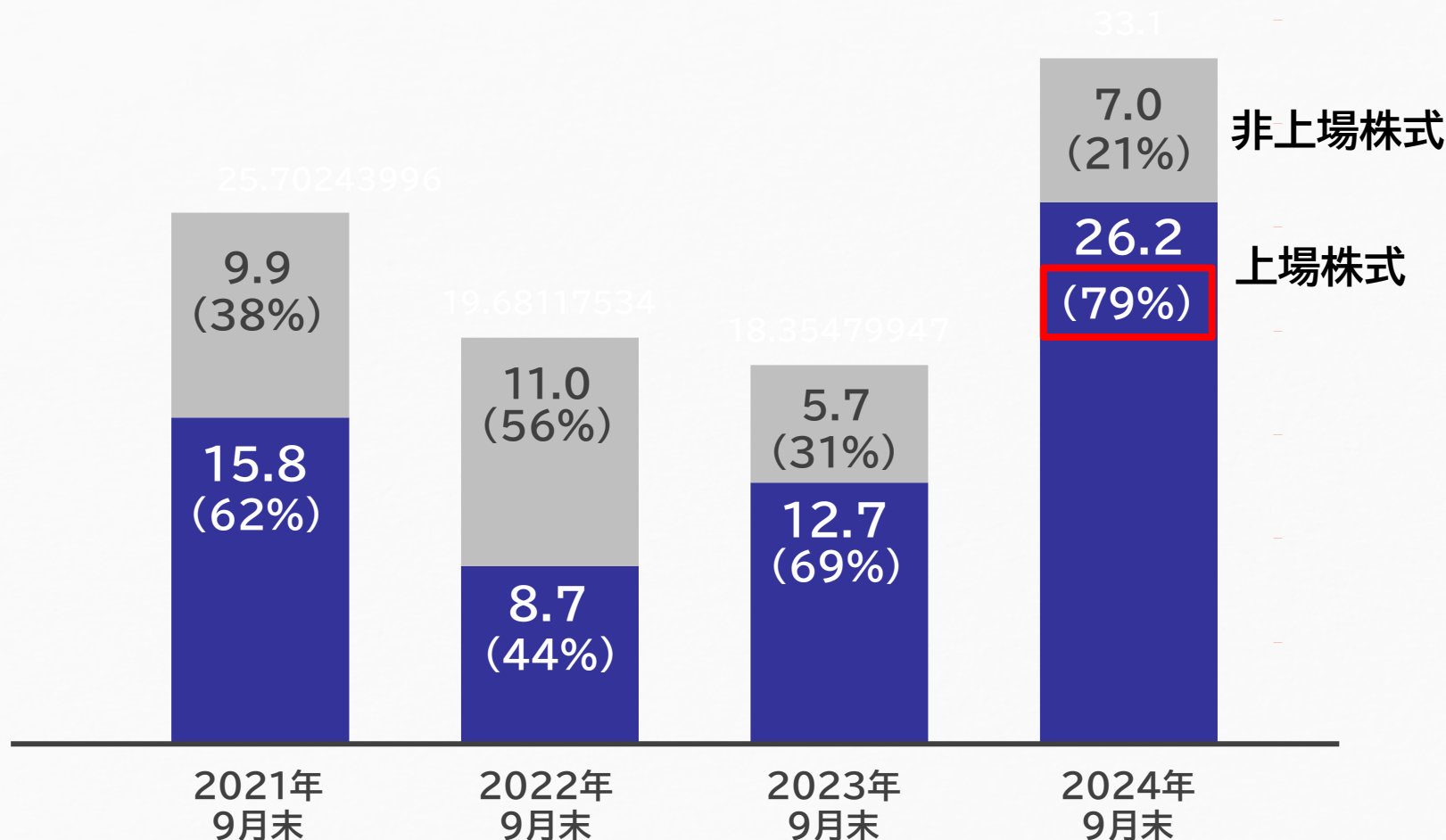


各時点の保有株式価値の構成割合
保有株式価値の算出方法については、各四半期決算説明会プレゼンテーション資料に記載の「NAV・LTVの定義及び算出方法」を参照
SVF:SVF1/SVF2/LatAmファンドの合計

保有株式価値：上場株比率の推移

保有株式価値ベース
アセットバック・ファイナンス除く

(兆円) ※()は合計に占める割合



上場株式比率は
79%に

上場株比率：各期末の保有株式価値合計に占める上場株の割合。アリババ、アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

注記

投資のトラックレコード

- 投資およびリターン: 各取引日または評価日における為替レートにより円換算
- MOIC: 初回投資実施から2024年9月30日までの株式価値に係る投資およびリターンをもとに算出。税金考慮前
- 投資: 附随費用を含まない。アームについては、SBGとSVFとの間で実施したグループ内取引の影響を含まない
- リターン
 - アリババ: アリババ株式の売却およびデリバティブ取引による資金化済の金額(取引に係るコストを除く)と、2024年9月30日時点の保有株式価値(保有する株式数に同月末終値を乗じて算出)の合計
 - スプリント/Tモバイル・ドイツテレコム: 株式価値は、以下、(a)~(c)の合計から借入を除いた金額
 - (a) Tモバイル株式の売却、またはTモバイル株式およびドイツテレコム株式のデリバティブ取引による資金化済みの金額(取引に係るコストを除く)
 - (b) 2024年9月30日時点の保有株式価値(保有する株式数に同月末終値を乗じて算出。ただし、デリバティブで調達済みの価値を除く)
 - (c)ドイツテレコム株式、Tモバイル株式の配当により受領した金額
 - アーム: 株式価値は、アームIPOにおける株式売り出しによる手取り額(SBGで発生した関連費用を除く)と、2024年9月30日時点の保有株式価値(保有する株式数に同月末終値を乗じて算出)の合計から借入を除いた金額
- 借入: 日本円による買収時の調達額